

令和2年度使用  
小学校用教科用図書選定のための資料

岩手県教育委員会

調査票1		種目名 (国語)					
観点	項目・発行者名 (番号)	東書 (2)	学図 (11)	教出 (17)	光村 (38)		
1 内容	1	基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮や工夫について	学年の最初に情報の扱い方を重点的に扱えるようにし、「ことばあつめ」や各単元の「おさえる」や「言葉」を通して確実に習得できるよう配慮されている。	学習の系統性を踏まえながら、言葉や情報の扱い方等を取り立てて教材化し、言葉への関心を高めながら確実に習得できるよう配慮されている。	各単元の「言葉」「ここが大事」「大事な言い方」にポイントを示し、巻末の付録と併せて活用しながら、知識及び技能が身に付くよう配慮されている。	巻末「言葉の宝箱」、学習用語の明示、三領域と関連をもたせた情報教材の位置付けをし、知識及び技能が効果的に習得できるよう配慮されている。	
	2	思考力・判断力・表現力等を育むための配慮や工夫について	単元の最初に「問い」を提示し、学びのポイントを提示す「言葉の力」や思考・判断を促す問いを通して、学びの深まりが生まれるよう工夫されている。	児童の問いを引き出すことや必然性のある学習を重視し、他者との交流を通して自分の考えを深めたり表現したりすることができるよう工夫されている。	考えの交流や話し合いの様子を具体的に示して、児童が自らの考えを見直したり、より思考を深めたりすることができるよう工夫されている。	考えを交流する学習のすすめ方や作例・ノート例等を基に、思考・判断・表現する際の観点を捉えながら学習することができるよう工夫されている。	
	3	主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	巻頭には一年間の学習の見通しを示し、各単元には「つかむ」と「ふり返る」を位置付けて、学習への意欲を高めながら取り組めるよう工夫されている。	各学年の巻頭では、三つの資質・能力について付けた力として一覧で示し、児童が自ら進んで取り組むことができるよう工夫されている。	巻頭に一年間の学習を俯瞰できる学びの地図を示し、児童が一年間の見通しをもちながら意欲的に学ぶことができるよう工夫されている。	巻頭や各単元に学習内容の系統を示し、身に付ける力を捉えて学習し、その成果を具体的に振り返って、次の学びへの意欲が高まるよう工夫されている。	
	4	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	第2学年以上の学習において、文章を比較したり関連付けたりする言語活動を通して、学年目標が達成できるよう工夫されている。	領域の関連性を踏まえ、目的に応じたさまざまな言語活動を通して、学年目標が達成できるよう工夫されている。	各学年で、日常生活の様々な場面で生きて働く言語活動を通して、学年目標が達成できるよう工夫されている。	各領域の学習内容を関連付けた言語活動や学んだことを活用する言語活動を通して、学年目標が達成できるよう工夫されている。	
	5	他の教科等との関連及び他学年の内容との関連について	「ふり返る」では、「生かそう」の欄を設けるなど、児童が身に付けた力を活用できるよう配慮されている。	巻末の資料編において「国語のカギ」等の欄を設け、身に付けた力を他教科等で活用できるよう配慮されている。	他領域等の学習内容と関連のある学習材を位置付け、身に付ける力が効果的に育成されるよう配慮されている。	「たいせつ」及び「いかそう」の欄を設け、身に付けた力を他学年の学習や他教科等で活用できるよう配慮されている。	
2 組織 配列 分量	1	基礎的・基本的な学習から始まる全学年共通の教材配列で構成し、系統性を重視した学習が螺旋的・反復的に行われるよう配慮されている。	教材の特性に応じて、一領域に焦点化した単元や複数の領域を関連させた単元を配列し、学習が重点的・横断的に行われるよう配慮されている。	一単元に複数の教材を取り上げ、知識及び技能と思考力・判断力・表現力等を関連付けながら学習することができるよう配慮されている。	習得した学習内容を活用する単元では、関連する情報の扱い方を位置付け、身に付けたい資質・能力が螺旋的に育成できるよう配慮されている。		

調査票 1	種目名 (国語)					
観点	項目・発行者名 (番号)	東書 (2)	学図 (11)	教出 (17)	光村 (38)	
	2	季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	季節感のある教材や地域の文化に関連した教材を通して、時宜になかった学習ができるよう工夫されている。	地域や学校の生活に関連した教材を通して、児童が日常生活に沿って主体的に学習できるよう工夫されている。	地域の話題や行事に関連した教材や図書の紹介を通して、児童が興味・関心を高められるよう工夫されている。	季節に関連した言葉や詩歌、年中行事を通して、児童が季節感を感じながら学習できるよう工夫されている。
	3	内容と分量のバランスについて	知識及び技能と思考力・判断力・表現力等の学習が、年間を通じてバランスよく行うことができるよう配慮されている。	各学年の学習内容に加え、今日的教育課題に関わる学習内容も網羅し、現代社会に即して学べるよう配慮されている。	全学年とも知識及び技能と思考力・判断力・表現力等の学習が、付きたい方や発達段階に応じて行えるよう配慮されている。	全学年にわたり単元や小教材を適切に配分し、発達段階に応じた学習内容を偏りなく学ぶことができるよう配慮されている。
3 使用上の 配慮や 工夫	1	分かり易さに配慮した語句や文章による表現について	学習内容の解説や考える観点について、平易な表現を用いて具体的に理解し易いよう配慮されている。	学習場面のページでは吹き出しを多用し、会話表現を通して理解し易いよう配慮されている。	各単元において、学習内容の補説が豊富に取り入れられ、児童が理解し易いよう配慮されている。	各単元の「たいせつ」では、小見出しとその説明を端的に示し、理解し易いよう配慮されている。
	2	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	思考の流れを可視化できる写真や図表を効果的に取り入れ、学習内容の理解の助けになるよう配慮されている。	児童にとって判読し易い文字の大きさ、色使い、レイアウトを用い、学習内容を捉え易くするよう配慮されている。	ダイナミックな写真や図、挿絵を用いて、学習に対する児童の興味・関心を引きつけるよう配慮されている。	具体的なイメージを引き出す写真やポスター、図説を用いて、視覚的に補完しながら理解が深まるよう配慮されている。
	3	目次、索引、注、凡例、譜表、出典等の使い易さへの配慮について	目次には活用の仕方について凡例を示し、それを手がかりにしながら自ら学習に取り組むことができるよう配慮されている。	各学年の始めには、教科書の使い方について具体的に1ページで示し、児童が学習を進め易いよう配慮されている。	関連するページを全学年で示し、学習の状況に応じて、巻末の付録を適宜活用しながら学習できるよう配慮されている。	巻頭の凡例には、児童の向けの言葉で学習のポイントを分かり易く示し、学習効果を高める使い方ができるよう配慮されている。
	総合所見	各学年の学習内容の系統性を重視した言語活動を位置付け、資質・能力が確実に身に付くよう工夫されている。また、問いから出発し、学びが深まる学習過程を通して、児童が課題意識をもって主体的に学び続けることができるよう配慮されている。	各学年とも児童の学びが深まるよう学習内容の重点化を図り、資質・能力が着実に育まれるよう工夫されている。また、学習過程に對話活動を具体的に位置付け、児童が伝え合う力を高めながら、協働的に学習を進めることができるよう配慮されている。	事柄や話題が共通する教材を組み合わせる等、学んだことを活用しながら資質・能力が確実に育まれるよう工夫されている。また、学習過程に沿って考えた観点やよりよい交流の在り方を分かり易く示し、児童の学習が充実するよう配慮されている。	学びのつながりを意識した単元や小教材の学習を通して、他教科等に生きて働く資質・能力が身に付くよう工夫されている。また、三つの資質・能力に対応した振り返りを位置付け、児童が学びの成果を自覚し、次の学習へ生かすことができるよう配慮されている。	

調査票 1		種目名 (書写)					
観点	項目・発行者名 (番号)	東書 (2)	学図 (11)	教出 (17)	光村 (38)	日文 (116)	
1 内容	1	基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮や工夫について	書写の原理・原則を系統立てて各単元に配置し、基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるよう配慮されている。	明確な学習過程の中に書き込み欄を豊富に設け、基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるよう配慮されている。	筆使いへの理解を体感的に深める教材を配置し、基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるよう配慮されている。	明確な学習ポイントとともに硬筆課題を設け、基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるよう配慮されている。	学習過程「考える-確かめる-生かす」を示し、基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるよう配慮されている。
	2	思考力・判断力・表現力等を育むための配慮や工夫について	習得した知識・技能を生かすことを意識して取り組める発展教材が配置され、思考力・判断力・表現力等が育成されるよう配慮されている。	各教材の最後に、学んだことを日常生活に生かす様々な課題が設定され、思考力・判断力・表現力等が育成されるよう配慮されている。	国語の言語活動の過程において習得した知識及び技能を生かす発展教材が配置され、思考力・判断力・表現力等が育成されるよう配慮されている。	国語と連動した教材を設定し、一体的に扱うことで言語活動に必然性をもたせ、思考力・判断力・表現力等が育成されるよう配慮されている。	国語との関連を図った特設ページが設定され、目的をもった言語活動を通して思考力・判断力・表現力等が育成されるよう配慮されている。
	3	主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	巻頭に1年間の学びを見通すイラストマップを掲載し、児童が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。	キャラクターの問いかけにより児童自ら課題を発見し、児童が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。	課題や学習方法を選択する学習教材や学習場面を設定し、児童が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。	見通しをもつための学習の進め方を写真で視覚的に示し、児童が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。	巻頭に教科書の使い方や学習の進め方を掲載し、児童が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。
	4	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	国語の教科書で扱う言語活動を取り上げ、国語の授業と関連させながら言語活動の充実が図られるよう配慮されている。	巻末に日常生活の中の言語活動や文字にかかわる資料を掲載し、言語活動の充実が図られるよう配慮されている。	相互評価を相手に伝えるための「書写の言葉」を提示し、言語活動の充実が図られるよう配慮されている。	書写で身に付けた力を他教科や日常生活で生かせる発展教材を配置し、言語活動の充実が図られるよう配慮されている。	日常生活における伝え合いを重視した書式の資料を掲載し、言語活動の充実が図られるよう配慮されている。
	5	他の教科等との関連及び他学年の内容との関連について	書写の力を実生活に活用するページを設け、理科や生活科での観察カードやポスター等を取り入れ、他教科等との関連が図られるよう配慮されている。	日常生活に役立つ教材を取り上げたページを設け、学級新聞やポスター等を取り入れ、他教科等との関連が図られるよう配慮されている。	書写と連携した学習ページを設け、社会科見学のメモの取り方や図工の作品カード等を取り入れ、他教科等との関連が図られるよう配慮されている。	日常生活に生かすページを設け、他教科のノートの書き方、生活科の観察カード等を取り入れ、他教科等との関連が図られるよう配慮されている。	掲示物等、日常生活とのかかわりを示したページを設け、学級新聞やポスター等を取り入れ、他教科等との関連が図られるよう配慮されている。
2 組織 配列 分量	1	全体構成や単元・題材の系統的な配列・関連について	書写の原理・原則を系統的に整理して単元を配列し、スパイラルに学習できるよう構成が工夫されている。	基礎的・基本的な内容を同じ過程で繰り返し学習し、学び方を意識して学習できるよう構成が工夫されている。	学年間や校種間の円滑な接続を行うためのページを設け、系統的に学習できるよう構成が工夫されている。	基礎的・基本的な内容を習得・活用を繰り返しながら、スパイラルに学習できるよう構成が工夫されている。	前学年までの既習事項を学年の初めに振り返り、系統的・反復的に学習できるよう構成が工夫されている。
	2	季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	書き初め、短歌・俳句、古典を書き写す活動等を取り上げ、季節と関連付けて興味・関心を高めるよう工夫されている。	書き初め、紹介カード、短歌・俳句、卒業作品等を取り上げ、季節と関連付けて興味・関心を高めるよう工夫されている。	書き初め、年賀状、暑中見舞い、行事案内等を取り上げ、季節と関連付けて日常生活へ生かすことができるよう工夫されている。	書き初め、手紙、短歌・俳句を短冊に書く活動等を取り上げ、季節と関連付けて興味・関心を高めるよう工夫されている。	書き初め、年賀状、俳句、お礼の手紙等を取り上げ、季節と関連付けて日常生活へ生かすことができるよう工夫されている。

調査票 1	種目名 (書写)						
観点	項目・発行者名 (番号)		東書 (2)	学図 (11)	教出 (17)	光村 (38)	日文 (116)
	3	内容と分量のバランスについて	学習内容のねらいが端的に示され、思考の流れに沿って効果的に学習ができるよう配慮されている。	硬筆と毛筆の学習を関連させ、学習内容の定着を図ることで効果的に学習ができるよう配慮されている。	学習内容のねらいが焦点化され、単位時間の授業の中で効果的に学習ができるよう配慮されている。	1教材1目標の設定により、学習内容が精選・焦点化され、効果的に学習ができるよう配慮されている。	学習内容のねらいが精選され、年間配当時数の中で効果的に学習ができるよう配慮されている。
3 使用上の 配慮や 工夫	1	分かり易さに配慮した語句や文章による表現について	点面の書き方の特徴を、擬態語を使って表現し、直感的に理解できるよう分かり易く説明されている。	文字の特徴について、親しみやすい表現で視覚的に理解できるよう分かり易く説明されている。	運筆方法が分かるように、発達段階に応じた具体的な言葉使いで、分かり易く説明されている。	点面を色分けしたり擬態語やキャラクターの動きを加えたりして、分かり易く説明されている。	字形について、補助線や矢印の形状を色分けして大きく示し、分かり易く説明されている。
	2	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	学習内容に関する図版を大きくして資料性を高め、視覚的に理解し易いよう工夫されている。	半紙原寸大の毛筆教材により、文字の大きさや配列を視覚的に捉え易いよう工夫されている。	運筆について、2色の墨で大きく示し、穂先や筆全体を視覚的に捉え易いよう工夫されている。	学習内容に関する写真や図を大きく示してイメージ化を図り、児童が分かり易いよう工夫されている。	姿勢図や用具の持ち方、扱い方についてカラー写真で示し、視覚的に捉えやすいよう工夫されている。
	3	目次、索引、注、凡例、譜表、出典等の使い易さへの配慮について	巻末に、下の学年で学習したことを当該学年で学習することを系統的に配列し、確かめ易いよう配慮されている。	巻末に、当該学年で学習する漢字について毛筆体で示し、字形等が確かめ易いよう配慮されている。	巻末に当該学年で学習する漢字について、筆順とともに示され、確かめ易いよう配慮されている。	目次を見開きで構成し、学習への関心意欲を高めて、課題を確かめ易いよう配慮されている。	巻頭折込に、学習の進め方について大判で取り入れ、児童が活用し易いよう配慮されている。
	総合所見		書写の原理・原則を系統立てて各単元に配置し、課題解決型の単元展開で知識及び技能が習得できるよう配慮されている。また、A/B判のワイドな紙面で図版を大きくし、視覚的に分かりやすいよう工夫されている。	具体的な学習過程を提示するとともに書き込み欄を豊富に設け、書くことで知識及び技能が習得できるよう配慮されている。また、半紙原寸大の毛筆教材により、文字の大きさや配列を視覚的に捉え易いよう工夫されている。	課題や学習方法を選択する学習教材を設定し、主体的に学習に取り組みながら知識及び技能が習得できるよう配慮されている。また、運筆について、2色の墨で大きく示され、穂先や筆全体が捉え易いよう工夫されている。	明確な学習ポイントを基に毛筆での学習を生かして取り組む硬筆課題を設け、知識及び技能が習得できるよう配慮されている。また、シンプルな紙面と筆使いのイメージ化を図る擬態語を活用し、理解し易いよう工夫されている。	3ステップの段階的な学習過程を明確に示し、知識及び技能が習得できるよう配慮されている。また、日常生活における伝え合いを重視した書式の資料を豊富に掲載し、資料性を高め、活用し易いよう工夫されている。

調査票 1		種目名 (社会)					
観点	項目・発行者名 (番号)	東書 (2)	教出 (17)	日文 (116)			
1 内容	1	基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮や工夫について	重要語句を明示したり、学習場面に応じた学び方を具体的に示したりすることにより、基礎的な知識及び技能を習得できるよう工夫されている。	重要語句を明示したり、問題解決的な学習のモデル図を示したりすることにより、基礎的な知識及び技能を習得できるよう工夫されている。	重要語句を明示したり、観察力や資料活用力等の基礎となる学習技能を示したりすることにより、基礎的な知識及び技能を習得できるよう工夫されている。		
	2	思考力・判断力・表現力等を育むための配慮や工夫について	「いかす」では、選択・判断する場面を充実させることにより、思考力・判断力・表現力等を育むよう工夫されている。	「まとめる」では、思考ツールを用いた表現活動の設定により、思考力・判断力・表現力等を育むよう工夫されている。	より深く考えたい問題を「さらに考えたい問題」として例示し、思考力・判断力・表現力等を育むよう工夫されている。		
	3	主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	「学習の進め方」を見開きで示すことにより、学習段階をたどりながら見通しをもって問題の追究を行えるよう工夫されている。	「学習計画を立てる場面」を丁寧に例示することにより、見通しをもち主体的に追究活動に取り組めるよう工夫されている。	単元の導入で、生活経験や資料などからの問いを設定することにより、主体的に追究活動に取り組めるよう工夫されている。		
	4	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	働かせる見方・考え方に合わせてマークを明確に示し、まとめの段階で多様な表現活動を取り入れることで、教科目標の達成や言語活動の充実が図られるよう配慮されている。	見方・考え方を働かせるように資料内容や提示の仕方を工夫し、対話的な学習のモデルを例示することで、教科目標の達成や言語活動の充実が図られるよう配慮されている。	見方・考え方を働かせるコーナーを設けたり、学習問題に対する考えを吹き出しを用いて例示したりすることで、教科目標の達成や言語活動の充実が図られるよう配慮されている。		
	5	他の教科等との関連及び他学年の内容との関連について	「教科関連マーク」により、関連する他教科の学習内容を提示することで、他教科等と関連させ、教科横断的に学ぶことができるよう配慮されている。	「他の教科とのかかわり」というコーナーを設けることにより、他教科等と関連させ、教科横断的に学ぶことができるよう配慮されている。	「学び方・調べ方コーナー」や「わたしたちの学びを生かそう」により、他教科等と関連させ、横断的に学ぶことができるよう配慮されている。		
2 組織 配列 分量	1	全体構成や単元・題材の体系的な配列・関連について	前学年で学んだことや当該学年で学ぶことを概観できるページを設けることにより、学年間のつながりや一年間の見通しを意識した学習が展開できるよう配慮されている。	全ての学年を一巻構成とするほか、本時の学習内容から次時の学習につながる見通しや問いを示すコーナーを設けることにより、連続した学習が展開できるよう配慮されている。	全ての学年を一巻構成とするほか、選択教材を豊富に設けることにより、見通しをもった学習やさまざまな事例に応じた柔軟な学習が展開できるよう配慮されている。		

調査票 1	種目名 (社会)				
観点	項目・発行者名 (番号)	東書 (2)	教出 (17)	日文 (116)	
	2	季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	震災復興の願いを実現するための政治や平泉の世界遺産を取り上げ、身近な事象として追究できるよう配慮されている。	東日本大震災や盛岡市・奥州市の南部鉄器、平泉の文化遺産などを取り上げ、身近な事象として追究できるよう配慮されている。	東日本大震災の様子として山田町と釜石市を事例として取り上げ、身近な事象として追究できるよう配慮されている。
	3	内容と分量のバランスについて	資料を厳選し大きく掲載するとともに、本文を見聞の思考の流れに沿った記述にすることで、読み取り易くなるよう工夫されている。	写真や絵図等の資料を豊富に掲載するとともに、本文を学習活動に沿った記述にすることで、読み取り易くなるよう工夫されている。	中心となる統計資料や写真等を大きく配置するとともに、本文を三つの役割に分けて示すことで、読み取り易くなるよう工夫されている。
3 使用上の 配慮や 工夫	1	分かり易さに配慮した語句や文章による表現について	学習問題を簡潔に表現するほか、本文内にキャラクターを配置することにより、記述を正確に読み取れるよう工夫されている。	文章をキャラクターと吹き出しを併用して表現することにより、記述を端的に読み取れるよう工夫されている。	本文を枠で囲むほか、キャラクターの気付きや疑問を記号で表すことにより、記述を正確に読み取れるよう工夫されている。
	2	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	「UDフォント」の使用により文字が読み取り易くなるほか、写真や図表に見開き単位で番号を付けることで資料が読み取り易くなるよう配慮されている。	「UDデジタル教科書体」の使用により文字が読み取り易くなるほか、資料名に記号を付けることで、資料が読み取り易くなるよう配慮されている。	開発した教科書体の使用により文字が読み取り易くなるほか、資料に番号を付けることで、図や写真の説明が分かり易くなるよう配慮されている。
	3	目次、索引、注、凡例、譜表、出典等の使い易さへの配慮について	第5学年と第6学年は分冊の二巻構成とし、児童が内容のまとまりを意識しながら学習を進め易くなるよう配慮されている。	巻末に索引と併せてキーワードのチェック欄を掲載し、児童が学習の振り返りや整理等を行い易くなるよう配慮されている。	目次に単元の配列・構成と併せて学習内容を簡潔に記述し、児童が学習内容を大まかにとらえ易くなるよう配慮されている。
	総合所見	社会的な見方・考え方を働かせた問いが例示され、問題解決的な学習が効果的に展開できるよう工夫されている。また、学習したことを生かし社会とのかかわりについて考える学習を取り入れ、思考力・判断力・表現力等を育むよう配慮されている。	資料が社会的な見方・考え方を働かせた問いにつながるように提示され、問題解決的な学習が主体的に展開できるよう工夫されている。また、地域にかかわる事例等を多く取り上げ、身近な事象に関心をもって学ぶ態度を育むよう配慮されている。	学習問題とともに社会的な見方・考え方にかかわる視点と方法が示され、問題解決的な学習を通して概念などに関する知識が習得できるよう工夫されている。また、資料の配置や本文の構成により、見通しをもった学びが実現されるよう配慮されている。	

調査票1		種目名 (地図)				
観点	項目・発行者名 (番号)	東書 (2)	帝国 (46)			
1 内容	1 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮や工夫について	キャラクターが各ページで地図に関する問いかけや解説をすることにより、基礎的・基本的な知識や技能が身に付くように工夫されている。	「地図マスターへの道」や「地図のやくそく」、「地図帳の使い方」などにより、基礎的・基本的な知識や技能が身に付くように工夫されている。			
	2 思考力・判断力・表現力などを育むための配慮や工夫について	年表と地図を関連付けて考える場を設定するなど、地図学習を深めたり広げたりすることができるよう配慮されている。	地図資料を用いて説明する活用問題を掲載し、地図学習を深めたり広げたりすることができるよう配慮されている。			
	3 主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	絵図や写真を豊富に掲載し、興味・関心や具体的なイメージをもって地図学習が主体的に進められるように配慮されている。	地図学習への動機付けを図る資料やキャラクターの問いかけを掲載し、地図学習が主体的に進められるように配慮されている。			
	4 教科目標、学年目標、言語活動の充実などからみた内容について	日本と世界を比較したり関連付けたりする資料を多く配置することで、社会科学学習の充実が図られるように配慮されている。	地図と横式図、グラフなどの統計資料を組み合わせることで、社会科学学習の充実が図られるように配慮されている。			
	5 他の教科などとの関連及び他学年の内容との関連について	地図とともに、世界の文化に関わる写真資料を掲載するなど、他教科などで活用が図られるように配慮されている。	防災マップなどの自然災害と防災に関わる資料を多く取り入れ、防災教育での活用が図られるように配慮されている。			
2 組織配列分量	1 全体構成や単元・題材の体系的な配列・関連について	日本と世界のつながりや日本の自然や産業の特色が分かる地図が内容ごとにまとめて配列され、資料の関連性に配慮されている。	冒頭に地図の使い方を詳しく掲載し、日本の自然や産業の特色が分かる地図を見開きで配列するなど発達段階に配慮されている。			



調査票1		種目名(地図)		
観点	項目・発行者名(番号)	東書(2)	帝国(46)	
	2	季節、社会的行事など、地域の実情との関連付けについて	日本の世界遺産や各地の名所、祭りを紹介するページを設定し、各地域についての学習に対応できるように配慮されている。	世界地図に外国のくらしを紹介するコーナーを数多く設定し、各地域についての学習に対応できるように配慮されている。
	3	内容と分量のバランスについて	イラスト地図、広域地図、地方地図、統計資料などをバランスよく配置し、地図への関心を高め、様々な場面で活用し易いように配慮されている。	地図の使い方、広域地図、地方地図、統計資料などをバランスよく配置し、地図への知識・理解を深め、活用の技能が高まるように配慮されている。
3 使用上の 配慮や 工夫	1	分かり易さに配慮した語句や文章による表現について	全ての地名と文章中の第3学年以上で配当の漢字にふりがなをつけるなど、地名や文章の読み易さに配慮されている。	ページの構成に統一感をもたせ、全ての地名と文章にふりがなをつけるなど、地名や文章の読み易さに配慮されている。
	2	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真などの表記について	文字を大きく縁取りをしたり世界遺産などの凡例を大きく表記したりすることにより、読み易さに配慮されている。	薄めの緑色や茶色を使って陸の高さを表現することで地図上の文字や記号を目立たせ、読み易さに配慮されている。
	3	目次、索引、注、凡例、譜表、出典などの使い易さへの配慮について	索引は都道府県と都道府県庁所在地に赤文字を使い、地名のほかに名所や史跡、施設を盛り込むなど調べ易さに配慮されている。	索引は地名の種類によって記号とフォントの色を使い分けられ、旧市町村名や歴史地名を盛り込むなど調べ易さに配慮されている。
	総合所見	生活科と社会科のつながりを意識した構成、興味や関心を高める絵図や写真などの資料を豊富に掲載し、社会科学習の充実や発展が図られるように工夫されている。	基礎的・基本的な知識及び技能を習得する場、習得したことを活用して考える場を豊富に掲載するなど、社会科学習の充実や発展が図られるように工夫されている。	

調査票1 種目名(算数)		東書(2)	大日本(4)	学図(11)	教出(17)	啓林館(61)
観点	項目・発行者名(番号)					
1 内容	1 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮や工夫について	大切な見方や考え方が下線で強調され、補充の問題等も含め多様な問題で習熟を図ることにより、基礎的・基本的な知識及び技能の習得ができるよう配慮されている。	全学年が各1冊の合本で、学習内容の振り返りがしやすく、既習を生かした数学的活動を通して基礎的・基本的な知識及び技能の習得ができるよう配慮されている。	A B版の紙面に直接書き込んだり、学習状況に応じて単元末の問題練習に取り組んだりすることで、基礎的・基本的な知識及び技能の習得ができるよう配慮されている。	具体的な誤答例を示したり、考えるヒントを掲載したりする等、つまずきのポイントを意識しながら、基礎的・基本的な知識及び技能の習得ができるよう配慮されている。	間違え易い問題や活用の問題等を取り上げ、スモールステップの展開で学習状況を確認しながら、基礎的・基本的な知識及び技能の習得ができるよう配慮されている。
	2 思考力・判断力・表現力等を育むための配慮や工夫について	「学習のしあげ」で、学習を振り返って活用する活動を通して、数学的な見方・考え方が豊かになるようにし、思考力・判断力・表現力等を育むよう配慮されている。	数学的な見方・考え方を整理し、「ひらめきアイテム」として、別な場面で意識して活用できるようにし、思考力・判断力・表現力等を育むよう配慮されている。	折り込み式のページや側面に示した数学的な見方・考え方を参照しながら、課題解決に取り組めるようにし、思考力・判断力・表現力等を育むよう配慮されている。	説明不十分な表現を例示し、読み取って改善する活動や、図や表を用いて考えをノートに書く活動等を取り入れ、思考力・判断力・表現力等を育むよう配慮されている。	「学びのめばえ」で学習の見通しを持てるようにするとともに、話し合いの根拠や手順などを説明する活動を取り入れ、思考力・判断力・表現力等を育むよう配慮されている。
	3 主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	脚注の吹き出しで、複数回の算数の問題発見・解決を促し、主体的に学習に取り組む態度を養うよう配慮されている。	学び合いにおける話し方、聞き方について段階的に示し、主体的に学習に取り組む態度を養うよう配慮されている。	身の回りの事象を単元の導入に位置付けて動機付けを行い、主体的に学習に取り組む態度を養うよう配慮されている。	児童の気付きや好奇心を大切に、身近な場面から問題を取り上げ、主体的に学習に取り組む態度を養うよう配慮されている。	単元の導入では、日常生活や既習内容と関連付けた場面を設定し、主体的に学習に取り組む態度を養うよう配慮されている。
	4 教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	友達との対話を通して問題解決するページを配置し、言語活動が充実するよう配慮されている。	考え方を比較し、共通点や相違点を表現する活動を取り入れ、言語活動が充実するよう配慮されている。	課題に応じて話し合いの内容と形態を選択できるようにし、言語活動が充実するよう配慮されている。	学びを深める問いや他者と話し合う活動を多く取り入れ、言語活動が充実するよう配慮されている。	説明例を提示し、児童が考えをまとめたり説明したりする等、言語活動が充実するよう配慮されている。
	5 他の教科等との関連及び他学年の内容との関連について	他教科と関連する教材にマークを付し、内容の相互理解を深めながら学習できるように配慮されている。	表やグラフの学習を学年の早い段階に設定し、他教科の活動で活用できるように配慮されている。	領域ごとに学びを板書で示し、学年を越えた振り返りや数学との関連が明確になるよう配慮されている。	町探検の活動や、気温調べの活動を扱い、他教科とのつながりが意識できるように配慮されている。	観察日記やレポート、職業との関連を扱い、活用を意識できるように配慮されている。
2 組織配列分量	1 全体構成や単元・題材の系統的な配列・関連について	割合の学習の素地として、第3学年に「倍の見方」として関連する内容を単元化し、系統的に理解できるように構成されている。	導入場面において児童が身の回りの事象と関連させ、イメージをもちながら学習することができるよう構成されている。	巻頭に前学年の見方・考え方を示すとともに、学び方を児童の言葉で示し、主体的に学ぶことができるよう構成されている。	単元の終わりに、日常の事象や算数的事象の問題を解決する機会を設け、活用するよさが実感できるように構成されている。	問題解決や思考を表現する際に有効にはたらく図や表などのかき方について段階を追って系統的に扱われるよう構成されている。

調査票 1	種目名 (算数)		東書 (2)	大日本 (4)	学図 (11)	教出 (17)	啓林館 (61)
観点	項目・発行者名 (番号)						
	2	季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	防災や国際理解等に関わるデータを読み取り判断する活動が設定され、社会に目を向け学習を進められるよう配慮されている。	日本の伝統的な遊びや工芸等を題材に設定し、日本の伝統文化を尊重する態度を育成することができるよう配慮されている。	身の回りの生活の中にある算数に気付き、数学的な視点で観察することで数学的な創造性を養えるよう配慮されている。	環境保全、オリンピック・パラリンピック等、身近な題材に興味関心を持ち学習を進めることができるよう配慮されている。	町内の掃除やベットボットのキャップ集め等のボランティア活動を取り上げ、公共に寄与する態度が養えるよう配慮されている。
	3	内容と分量のバランスについて	基礎的・基本的な内容をスパイラルに扱おうと共に、習熟に時間を要する内容は、2つの単元に分け学習するよう配慮されている。	本文の問題数を厳選し、巻末の復習問題にも取り組めるようにすることによって、児童が主体的に取り組めるよう配慮されている。	第6学年に中学校への接続に関わる内容を別冊にまとめ、その問題に取り組み学びを広げていくことができるよう配慮されている。	基本的な問題と選択できる発展・補充の問題を分けて構成し、個に応じて無理なく習熟を図ることができるよう配慮されている。	問題を、レディネスと習熟の2つに分けて構成し、短時間学習やモジュール型学習にも対応できるように配慮されている。
3 使用上の 配慮や 工夫	1	分かり易さに配慮した語句や文章による表現について	まとめに数学的な見方・考え方に関するポイントを示し、重要項目に着目し易いよう配慮されている。	問題解決の流れをタグで提示し、児童が学習過程を意識できるよう配慮されている。	キャラクターの吹き出しに見方・考え方が丁寧に示され、解決の手がかりとなるよう配慮されている。	低学年では、問題文を短文で区切り、図を対応させることで場面が捉え易くなるよう配慮されている。	図や式、文章を用いた説明を示し、見通しをもって問題の解決が図られるよう配慮されている。
	2	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	第1学年がA4判になり、直接書き込むことで、数学的活動の充実が図られるよう配慮されている。	学習内容を生活の中で活用している写真や図を取り入れ、問題場面を把握し易いよう配慮されている。	適用・発展で進むページや誤った際に戻るページが示され、自ら学習を進められるよう配慮されている。	分度器や定規の使い方等、連続写真を用いて説明し、手順が把握できるよう配慮されている。	作業や調査等の学習場面では、写真が提示され、活動の様子が分かるよう配慮されている。
	3	目次、索引、注、凡例、譜表、出典等の使い易さへの配慮について	前後の学習のつながりが目次で系統的に示され、継続的な指導が図られるよう配慮されている。	巻末に索引や前学年の既習事項のまとめを設け、次の学習に活用できるよう配慮されている。	目次で、前学年の学びとの関連が明記され、つながりを意識しながら学習できるよう配慮されている。	既習事項が「学びのマップ」にまとめられ、学年を越えて振り返りができるよう配慮されている。	巻末に多様な切り取り教具が用意され、児童が活動を通して学習内容を理解できるよう配慮されている。
	総合所見		数直線図等を用いる活動が系統的に設定されており、問題解決の手段として効果的に活用できるよう工夫されている。また、複数回にわたって算数の問題発見・解決の過程に取り組み易い構成となっており、数学的な見方・考え方を働かせながら、数学的な資質・能力の育成につながるよう配慮されている。	全学年を各1冊の合本としたり、目次で領域を色分けをして表示したりする等、学習の振り返りや学び直しがし易いよう配慮されている。また、数学的な見方・考え方をまとめるページが第2学年以降の巻末に設定されており、学習したことを生かしながら主体的に学習が行われるよう配慮されている。	巻頭に示された前学年の見方・考え方と、児童の言葉で位置付けられた学び方を用いながら、主体的に学ぶことを通して、数学的な思考力・表現力が身に付くよう配慮されている。また、小中連携に関わる内容を別冊「中学校へのかけ橋」にまとめ、数学的な見方・考え方を広げていけるよう配慮されている。	生活と関連の深い題材を扱い、活動から生まれる疑問を学習に結び付ける導入をする等、主体的に学ぶことができるよう配慮されている。また、学習したことを活用する問題を単元の最後に位置付ける等、統合的、発展的な見方を広げる話題を取り上げ、思考力や表現力を育むよう配慮されている。	問題の場面をテープ図や数直線図・関係図に表すことができるように、手順を段階的に示し、問題解決の手段として活用することができるよう工夫されている。また、思考したことを書いたり説明したりする例をノート形式で具体的に示し、それらを活用させることで言語活動が充実するよう配慮されている。

調査票 1		種目名 (算数)				
観点	項目・発行者名 (番号)	日文 (116)				
1 内容	1	基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮や工夫について	単元に入る前に既習事項を確認するとともに、単元の終わりに学習状況をしつかりチェックし、基礎的・基本的な知識及び技能の習得ができるよう配慮されている。			
	2	思考力・判断力・表現力等を育むための配慮や工夫について	問題解決の手がかりとなる「学び方ガイド」、算数で使いたい言葉や考え方を参考にして学習を進めることで、思考力・判断力・表現力等を育むよう配慮されている。			
	3	主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	折り込みの紙面構成を生かし、学習の進め方を段階的に示すことで、主体的に学習に取り組む態度を養うよう配慮されている。			
	4	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	理由や方法を説明する問題を位置付けることで、言語活動が充実するよう配慮されている。			
	5	他の教科等との関連及び他学年の内容との関連について	他教科や他学年、日常生活と関連した探究的な問題に取り組めるよう配慮されている。			
2 組織 配列 分量	1	全体構成や単元・題材の系統的な配列・関連について	基礎的な定着を図る問題と応用的・発展的な問題が設定され、個人や学級の状況に応じて取り組めるよう構成されている。			

調査票 1	種目名 (算数)						
観点	項目・発行者名(番号)		日文(116)				
	2	季節、社会的行事等、地域の 実情との関連付けにつ いて	オリンピック・パラリン ピック、伝統文化、防災に 関する題材を設定し、生活 と算数が関連付けられるよ う配慮されている。				
	3	内容と分量のバランスにつ いて	児童の習熟状況に応じ て、取り組める課題を豊富 に取り上げ、主体的に学ぶ ことができるよう配慮され ている。				
3 使用上の 配慮や 工夫	1	分かり易さに配慮した語句 や文章による表現について	既習事項や学習したこと を確かめるページが設けら れ、学びを統合的に見直す よう構成されている。				
	2	分かり易さに配慮した文 字、記号、単位、挿絵、図 版、写真等の表記について	数直線やグラフは、色使 いや線の種類を工夫し、情 報が正しく伝わるよう配慮 されている。				
	3	目次、索引、注、凡例、譜 表、出典等の使い易さへの 配慮について	巻末で当該学年で学習し た内容が整理され、児童が 活用し易いよう配慮されて いる。				
	総合所見		紙面構成の工夫、解決の 手がかりとなる考え方の提 示により、既習事項を活用 しながら課題解決にあたる ことができるよう配慮され ている。また、基礎的な知 識及び技能と、応用的・発 展的な力を付けることがで きるよう、巻末に多様な問 題を設定し、個人や集団の 状況に応じて取り組めるよ う配慮されている。				

調査票 1		種目名 (理科)					
観点	項目・発行者名 (番号)	東書 (2)	大日 (4)	学図 (11)	教出 (17)	信教 (26)	
1 内容	1 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮や工夫について	知識を活用する活動や評価問題を設定し、学びを振り返る工夫をすることで、基礎的・基本的な知識及び技能の習得が図られるよう配慮されている。	単元や学年を超えて系統的な視点をもたせながら学習を振り返ることができる資料により、基礎的・基本的な知識及び技能が習得されるよう配慮されている。	領域別に学習内容を示すことで見通しをもって学習し、単元末では学びを振り返ることで、基礎的・基本的な知識及び技能が習得されるよう配慮されている。	巻頭の問題解決の学習の流れと巻末の学習内容の一覧を示すことで、基礎的・基本的な知識及び技能が習得されるよう配慮されている。	1年間の学習内容と進め方を示すことで見通しをもって学習し、学びを振り返る工夫がされ、基礎的・基本的な知識及び技能が習得されるよう配慮されている。	
	2 思考力・判断力・表現力等を育むための配慮や工夫について	理科の見方・考え方を具体的に示し、学年で育成を目指す問題解決の力を焦点化することで、思考力・判断力・表現力等が育成されるよう配慮されている。	学年で重点をおいて育成を目指す問題解決の力には、内容ごとに視覚化することで、思考力・判断力・表現力等が育成されるよう配慮されている。	学年で育成を目指す問題解決の力を単元を通して意識させ、見方・考え方を示すことで、思考力・判断力・表現力等が育成されるよう配慮されている。	イラストによる対話的な学習によって学びをつなげたり深めたりする場面を設けることで、思考力・判断力・表現力等が育成されるよう配慮されている。	理科の見方・考え方を焦点化し、深い学びにつながる活用の内容や資料を扱うことで、思考力・判断力・表現力等が育成されるよう配慮されている。	
	3 主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	児童の対話によって問題を見出し、理科の見方を示すことで、主体的に学習に取り組む態度を養うよう配慮されている。	児童の疑問と理科の見方を関連つけて問題を見出すことで、主体的に学習に取り組む態度を養うよう配慮されている。	児童の疑問から問題を見出し、解決の過程を示すことで、見通しをもって主体的に学習に取り組む態度を養うよう配慮されている。	学習の系統性と児童の疑問を関連つけて問題を見出すことで、主体的に学習に取り組む態度を養うよう配慮されている。	既習事項と児童の疑問を関連付けて問題を見出すことで、主体的に学習に取り組む態度を養うよう配慮されている。	
	4 教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	巻末の資料などで、話し合いの仕方やノートの書き方などを示し、言語活動の充実が図られるよう配慮されている。	学び方と教科書の使い方及び理科ノートの書き方などが示され、言語活動の充実が図られるよう配慮されている。	問題解決の場面では、児童のノートの書き方を具体的に示し、言語活動の充実が図られるよう配慮されている。	各学年で大切にしたい言葉、学び合いに必要な言葉などを示し、言語活動の充実が図られるよう配慮されている。	観察・実験の記録やまとめでは、モデルや絵図を使ったレポートを示し、言語活動の充実が図られるよう配慮されている。	
	5 他の教科等との関連及び他学年の内容との関連について	「学んだことを使おう」が位置付けられ、他教科や他学年との関連について配慮されている。	今までに「学んだこと」等が位置付けられ、他教科や他学年との関連について配慮されている。	「資料」「やってみよう」が位置付けられ、他教科や他学年との関連について配慮されている。	「思い出そう」「はってん」が位置付けられ、他教科や他学年との関連について配慮されている。	「思い出そう」が位置付けられ、他教科や他学年との関連について配慮されている。	
2 組織配列分量	1 全体構成や単元・題材の系統的な配列・関連について	学習の進め方を確認し、解決の過程を線でつないで示すことで、見通しをもって取り組むことができる構成となっている。	学習の進め方と単元の配列、解決の過程を紙面の上を示すことで、見通しをもって取り組むことができる構成となっている。	学習の進め方を確認し、解決の過程を紙面の下に示すことで、見通しをもって取り組むことができる構成となっている。	既習内容、巻末でその学年で学んだ内容の一覧表を示すことで、見通しをもって取り組むことができる構成となっている。	1年間の単元配列と学習の進め方及び導入時に調べる視点を示すことで、見通しをもって取り組むことができる構成となっている。	

調査票1	種目名(理科)					
観点	項目・発行者名(番号)	東書(2)	大日(4)	学図(11)	教出(17)	信教(26)
	2	地域性を生かした写真や防災、減災に関するコラムが豊富に扱われ、地域の実情に関連させて学習できるように配慮されている。	大地や環境、防災の内容では、見開きの写真やコラムにより、地域の実情に関連させて学習できるように配慮されている。	生物単元や防災、減災の内容では、豊富な写真とコラムによって、地域の実情に関連させて学習できるように配慮されている。	四季を感じさせる動植物や環境の写真が豊富に扱われ、地域の実情に関連させて学習できるように配慮されている。	天体や生物、防災の内容では、見開きの写真や絵図が豊富に扱われ、地域の実情に関連させて学習できるように配慮されている。
	3	内容と分量のバランスについて	問題解決の能力を重視した内容であり、ゆとりをもって学習が進められる分量である。	問題解決の過程の活動が精選され、ゆとりをもって無理なく学習が進められる分量である。	観察、実験などの活動が吟味された内容であり、ゆとりをもって学習が進められる分量である。	段階的に問題解決の力を育成できるような内容であり、ゆとりをもって学習が進められる分量である。
3 使用上の 配慮や 工夫	1	分かり易さに配慮した語句や文章による表現について	読み間違えしにくいように開発されたUD書体を使用することで児童が読みやすいように配慮されている。	敬体、常体表現を発達段階に合わせて使用することで児童が読みやすいように配慮されている。	器具の使い方をユニバーサルデザインで表記することで児童が読みやすいように配慮されている。	重要な用語については、太字とマーカー処理で強調することで児童が読みやすいように配慮されている。
	2	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	従来より大きいA4版縦で造本することで資料や写真が見やすくするなど分かり易さに配慮している。	全体のレイアウトを学年、単元を超えて統一することで分かり易さに配慮している。	実験器具の使い方にはQRコードがあり、動画を見られるようにするなど分かり易さに配慮している。	内容に応じてページの色を変えたり、読み物を敬体で表現したりすることで分かり易さに配慮している。
	3	目次、索引、注、凡例、譜表、出典等の使い易さへの配慮について	各学年で統一されたマークがあり、それらの意味を明確にするなど使い易さに配慮している。	目次に単元内容と関連する写真を掲載し、見通しができるようにするなど使い易さに配慮している。	各単元の巻頭で学習の流れを示し、イメージをもって学習できるように使い易さに配慮している。	危険防止のために必要な場所に目立つマークを付して安全を促すなど使い易さに配慮している。
	総合所見	理科の見方・考え方を具体的に示し、見通しをもって主体的に問題解決に取り組むことができるよう工夫されている。 また、習得した知識を活用し深い学びにつなげ、学びの自覚化が出来るように配慮されている。	児童の疑問と理科の見方に関連付けて問題を見出し、主体的に問題解決に取り組むことができるよう工夫されている。 また、科学と生活が関わる資料を豊富に掲載し、主体的な学びにつながるように配慮されている。	問題解決の過程を重視し、解決のための力を焦点化することで目標を達成しやすい工夫がなされている。 また、職業や日常生活との関連を示すことで学びに向かう力を高められるように配慮されている。	児童自らが問題を見つけ、見通しをもって主体的に問題解決に取り組むことができるよう工夫されている。 また、他教科、他学年との関連を明確に示すことで学びに向かう力を高められるように配慮されている。	対話的な学びで問題解決を行い、深い学びへつなぐことができるよう工夫されている。 また、振り返りの場面では、児童の言葉や表現の例を示すことで学びに向かう力を高められるように配慮されている。

調査票 1		種目名 (理科)				
観点	項目・発行者名 (番号)	啓林 (61)				
1 内容	1	基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮や工夫について	学習した内容を確認、活用したり実生活につなげたりする活動を設定することで、基礎的・基本的な知識及び技能が習得されるよう配慮されている。			
	2	思考力・判断力・表現力等を育むための配慮や工夫について	考察する場面において、結果を表す資料から必要な情報を読み取る活動を示すことで、思考力・判断力・表現力等が育成されるよう配慮されている。			
	3	主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	児童の疑問と既習事項を関連付け、対話によって問題を見出すことで、主体的に学習に取り組む態度を養うよう配慮されている。			
	4	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	結論へ至る過程や算数の公式及びノートのとめ方などを示し、言語活動の充実が図られるよう配慮されている。			
	5	他の教科等との関連及び他学年の内容との関連について	「算数のまど」が位置付けられ、他教科や他学年との関連について配慮されている。			
2 組織 配列 分量	1	全体構成や単元・題材の体系的な配列・関連について	主体的に調べる活動の流れを、矢印でつないで示すことで、見通しをもって取り組むことができる構成となっている。			



調査票1		種目名 (理科)					
観点	項目・発行者名 (番号)	啓林 (61)					
	2	季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	生物や大地、防災の内容では、写真が豊富に扱われ、地域の実情に関連させて学習できるよう配慮されている。				
	3	内容と分量のバランスについて	学習内容の系統性を重視した内容であり、ゆとりをもって学習が進められる分量である。				
3 使用上の 配慮や 工夫	1	分かり易さに配慮した語句や文章による表現について	ページ全体をすっきりとしたレイアウトにすることで児童が読みやすいように配慮されている。				
	2	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	理科室の使い方等の資料や学習する用語の索引などがあり、分かり易さに配慮している。				
	3	目次、索引、注、凡例、譜表、出典等の使い易さへの配慮について	単元のはじめでは、既習事項を想起させる写真や絵図を掲載するなど使い易さに配慮している。				
	総合所見	主体的に問題解決に取り組む過程を重視し、知識を活用することで学びを深めることができるよう工夫されている。 また、実社会や実生活との関連を示すことで、理科を学習する有用性が感じられるよう配慮されている。					

調査票 1		種目名 (生活)					
観点	項目・発行者名 (番号)	東書 (2)	大日本 (4)	学図 (11)	教出 (17)	信教 (26)	
1 内容	1	基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮や工夫について	写真や挿絵から、活動に必要な挨拶や言葉遣い、安全な行動について気付くことができるように工夫されている。	写真や挿絵、図鑑的な資料から、友達とのかかわりや安全について気付くことができるように工夫されている。	写真や挿絵から、児童に気付かせたい視点や友達や学習材とのかかわり方について気付くように工夫されている。	写真や挿絵から、身近な自然や人とかかわり方や健康な生活について気付くことができるように工夫されている。	写真や挿絵から、施設や公共の場所のきまりや交通安全について気付くことができるように工夫されている。
	2	思考力・判断力・表現力等を育むための配慮や工夫について	児童の思考の流れを汲んだ多様な学習活動例や表現活動例を示し、思考力・判断力・表現力等が育成されるように配慮されている。	表現の際に参考となる話型や表現方法を吹き出し等で示し、思考力・判断力・表現力等が育成されるように配慮されている。	友達や自然、社会とのかかわり方や多様な表現方法を例示し、思考力・判断力・表現力等が育成されるように配慮されている。	思考の整理や振り返りができるように思考ツールを提示し、思考力・判断力・表現力等が育成されるように配慮されている。	学びと言語活動の一体化を図った多様な表現活動例が配置され、思考力・判断力・表現力等が育成されるように配慮されている。
	3	主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	児童の意欲を喚起する、ダイナミックで質の高い活動の写真を示し、主体的に学習に取り組むことができるように工夫されている。	思いや願いをもち続ける思考の流れを汲んだ活動が位置付けられ、主体的に学習に取り組むことができるように工夫されている。	自分自身の伸長を自覚し、自己決定し自己評価する場面を通して、主体的に学習に取り組むことができるように工夫されている。	振り返り活動で、次の活動への思いや願い、達成感をもち、主体的に学習に取り組むことができるように工夫されている。	児童にとって身近な場所や日常生活に基づく活動や体験から、主体的に学習に取り組むことができるように工夫されている。
	4	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	対話例を通して試行錯誤し、新たな気付きが生まれていく具体的な姿を示し、気付きの質が高められるように配慮されている。	語彙力や言語能力を高める言葉を活用カード例などで示し、気付きの質が高められるように配慮されている。	活動の記録カード等、多様な表現方法を提示し、活動をまとめながら気付きの質が高められるように配慮されている。	キャラクターを設定し、身近な人々、社会及び自然と自分とのかかわりについて、気付きの質が高められるように配慮されている。	身近な地域の豊かな自然や日常生活を生かした具体的な活動を通して、気付きの質が高められるように配慮されている。
	5	他の教科等との関連及び他学年の内容との関連について	スタートカリキュラムでは、幼児期までに育ってほしい姿を示し、小学校生活に円滑に接続できるように配慮されている。	スタートカリキュラムでは、幼児期に慣れ親しんだ遊びを通して、仲間づくりの活動を意識できるように配慮されている。	スタートカリキュラムでは、情報量を精選するためイラストのみの構成とし、必要な情報が伝わるように配慮されている。	スタートカリキュラムでは、写真とイラストで学校生活と幼児期の学びを上下で関連付け、小学校生活への接続が配慮されている。	スタートカリキュラムでは、見開きページで小学校生活の1日の流れや身近な人とかかわりが促されるように配慮されている。
2 組織 配列 分量	1	全体構成や単元・題材の系統的な配列・関連について	身近な人々、社会及び自然が段階的に広がる単元が配列され、思考や表現が繰り返される構成になるように配慮されている。	児童の発達段階に合わせ、季節に沿った大単元が配列され、思考や表現が繰り返される構成になるように配慮されている。	「探検、遊び、飼育、栽培、家族・成長」の大単元で配列され、思考や表現が繰り返される構成になるように配慮されている。	家族や友達、地域の人へかかわりが広がる単元が配列され、思考や表現が繰り返される構成になるように配慮されている。	身近な自然や社会など、児童の生活を軸にした活動が配列され、思考や表現が繰り返される構成になるように配慮されている。

調査票 1	種目名 (生活)						
観点	項目・発行者名 (番号)	東書 (2)	大日本 (4)	学図 (11)	教出 (17)	信教 (26)	
	2	季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	季節に応じた生活の変化や年中行事を表す写真や挿絵から、季節や地域と自分たちの生活が関連付けられるように配慮されている。	季節や一日の変化に合わせた生活を示した写真や挿絵から、季節や地域と自分たちの生活が関連付けられるように配慮されている。	春夏秋冬を定点から描いた挿絵、年中行事の写真などから、季節や地域と自分たちの生活が関連付けられるように配慮されている。	各地の年中行事の写真や定点から描いた四季の挿絵から、季節や地域と自分たちの生活が関連付けられるように配慮されている。	季節の行事が小単位として繰り返し配列され、季節や地域と自分たちの生活が関連付けられるように配慮されている。
	3	内容と分量のバランスについて	上巻は生活圏、下巻は身近な地域社会とのかかわりを中心に構成され、単元の内容と分量に偏りがないように配慮されている。	季節に沿った大単元で、学校の実情に応じて指導できるように構成され、単元の内容と分量に偏りがないように配慮されている。	それぞれの内容において、児童が自己決定できる場面が位置付けられ、単元の内容と分量に偏りがないように配慮されている。	上巻は季節や学校、家庭生活、下巻は飼育や地域探検を中心に構成され、単元の内容と分量に偏りがないように配慮されている。	地域、季節に沿い、「人間愛」を大切にした小単元で構成され、単元の内容と分量に偏りがないように配慮されている。
3 使用上の 配慮や 工夫	1	分かり易さに配慮した語句や文章による表現について	キャラクターのつぶやきや語り掛けから活動の内容が伝わり、児童の発達段階に合わせて理解できるように配慮されている。	児童の言葉が広がりがある文章表現を用いて、児童の発達段階に合わせて理解できるように配慮されている。	素材と対話している児童のつぶやきや動きが位置付けられ、児童の発達段階に合わせて理解できるように配慮されている。	児童の目線に立って単元の流れや活動が位置付けられ、児童の発達段階に合わせて理解できるように配慮されている。	活動中の意識や感情が表された吹き出しや詩、作文等が示され、児童の発達段階に合わせて理解できるように配慮されている。
	2	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	発達に応じたUDフォントの文字の大きさや、淡い色調により、児童の興味関心が喚起されるように配慮されている。	UDフォントと教科書体の使用、ユニバーサルデザインの配色により、児童の興味関心が喚起されるように配慮されている。	統一感のある紙面構成で、紙面のユニバーサル化を図り、児童の興味関心が喚起されるように配慮されている。	UDフォントの使用、情報を取り出しやすい紙面構成により、児童の興味関心が喚起されるように配慮されている。	縦書きを採用し、見出し、イラスト等バランスのよい位置付けで、児童の興味関心が喚起されるように配慮されている。
	3	目次、索引、注、凡例、譜表、出典等の使い易さへの配慮について	巻末の資料を充実させ、安全、注意のマーク等が両巻共通して位置付けられ、使い易いよう配慮されている。	上下巻ともに、見開きの右上部の定位置に学習課題を意識させるマークが提示され、使い易いよう配慮されている。	上下巻ともに、目次の年間ごよみに活動内容の時期が示され、また、色により活動内容が区別され、使い易いよう配慮されている。	目次に年間ごよみが位置付けられ、単元を見通すために大切な情報が定位置に配置され、使い易いよう配慮されている。	大単元ごとに単元のまとまりが一目でわかるアイコンマークが位置付けられ、使い易いよう配慮されている。
	総合所見	A4判の紙面を生かし、ダイナミックな写真や挿絵で児童の意欲が喚起されるよう工夫されている。また、多様な学習活動が例示され、児童の思考が深まるように配慮されている。	季節に沿った大単元構成により、児童や地域の状況に即した学習活動が展開できるように工夫されている。また、五感を使った学習活動が促されるよう配慮されている。	写真やイラストで児童に気付かせたい対象とのかかわり方に気付くように工夫されている。また、多様な記録例により、豊かな表現ができるように配慮されている。	自分の意欲や自信を確かめることにより、次の活動に主体的に取り組めるよう工夫されている。また、幼児期の学びと小学校での学びが関連付けられるように配慮されている。	地域の自然や年中行事を素材として取り入れることにより、児童の関心を喚起するよう工夫されている。また、縦書きにより詩や作文が効果的に示されるように配慮されている。	

調査票 1		種目名 (生活)					
観点	項目・発行者名 (番号)	光村 (38)	啓林館 (61)	日文 (116)			
1 内容	1	基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮や工夫について	写真や挿絵から活動中の防災・安全や健康・衛生について気付くことができるように工夫されている。	絵や吹き出しから、学校の内外における安全な生活について気付くことができるように工夫されている。	絵や写真から活動中に行う挨拶や言葉遣い、安全について気付くことができるように工夫されている。		
	2	思考力・判断力・表現力等を育むための配慮や工夫について	児童が試行錯誤しながら学びが深まるように思考のヒントを示し、思考力・判断力・表現力等が育成されるように配慮されている。	思いや願いが学習活動につながる単元構想を工夫し、思考力・判断力・表現力等が育成されるように配慮されている。	分析的・創造的な思考方法、相手意識をもった表現方法を例示し、思考力・判断力・表現力等が育成されるように配慮されている。		
	3	主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	3段階構成で、児童が試行錯誤できる活動が位置付けられ、主体的に学習に取り組むことができるように工夫されている。	活動の流れが分かり易く、学びが深まる単元構成の中で、主体的に学習に取り組むことができるように工夫されている。	5人の主人公が繰り返し取り組み、学びを深める学習モデルから、主体的に学習に取り組むことができるように工夫されている。		
	4	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	身近な人々、社会や自然と継続的にかかわる活動の様子を示し、気付きの質が高められるように配慮されている。	対象に直接働きかける活動例や多様な表現方法をいくつも示し、気付きの質が高められるように配慮されている。	身近な人々と対話的、協働的にかかわり気付きを交流する例を示し、気付きの質が高められるように配慮されている。		
	5	他の教科等との関連及び他学年の内容との関連について	スタートカリキュラムでは、入学当初の活動をイラストや写真で示し、人や物への好奇心が喚起されるように配慮されている。	スタートカリキュラムでは、写真やイラストで様々な1年生がいることを示し、人間関係が広がるように配慮されている。	スタートカリキュラムでは、幼児期の豊かな経験を写真のみで示し、学校でできることに気付けるように配慮されている。		
2 組織配列分量	1	全体構成や単元・題材の体系的な配列・関連について	活動の流れが広がり、発展していく指導過程を視覚化させ、思考や表現が繰り返される構成になるように配慮されている。	児童の思いや願い、気付きが小単位でつながる内容が配列され、思考や表現が繰り返される構成になるように配慮されている。	季節や発達段階に応じて繰り返しかかわる内容が配列され、思考や表現が繰り返される構成になるように配慮されている。		

調査票1		種目名 (生活)					
観点	項目・発行者名 (番号)	光村 (38)	啓林館 (61)	日文 (116)			
	2	季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	自然や社会の変化を定点から描いた挿絵が位置付けられ、季節や地域と自分たちの生活が関連付けられるように配慮されている。	季節や身近な文化に興味をもつ写真や挿絵などから、季節や地域と自分たちの生活が関連付けられるように配慮されている。	学校や公園の季節の様子を表現した挿絵などから、季節や地域と自分たちの生活が関連付けられるように配慮されている。		
	3	内容と分量のバランスについて	活動のまとまりで指導の順序を柔軟に入れ替えることができる構成で、単元の内容と分量に偏りがないように配慮されている。	2年間を通じて、継続的な思いをもって栽培活動ができるように構成され、単元の内容と分量に偏りがないように配慮されている。	上巻は自然認識、下巻は社会認識が継続的に活動できるように構成され、単元の内容と分量に偏りがないように配慮されている。		
3 使用上の 配慮や 工夫	1	分かり易さに配慮した語句や文章による表現について	児童のつぶやきを拾い、平易な表記・表現により、児童の発達段階に合わせて理解できるように配慮されている。	内容が端的に伝わる具体的で簡潔な文章表現により、児童の発達段階に合わせて理解できるように配慮されている。	配当漢字を使用し、振り仮名を付けることにより、児童の発達段階に合わせて理解できるように配慮されている。		
	2	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	上下巻ともにユニバーサルデザインでデザインされ、写真やイラストは児童の興味関心が喚起されるように配慮されている。	UDフォントが使用され、表情豊かなイラストにより、児童の興味関心が喚起されるように配慮されている。	点字が体験できるページや文字や野線にユニバーサルデザインが使用され、児童の興味関心が喚起されるように配慮されている。		
	3	目次、索引、注、凡例、譜表、出典等の使い易さへの配慮について	目次で1年間の活動が見通せるようにし、マークで活動への注意や思考を促すようにされ、使い易いよう配慮されている。	単元で関連する内容に巻末の「がくしゅうずかん」への索引が明示されており、使い易いよう配慮されている。	どの単元を開いているかわかるように、活動内容を表す色とアイコンが設定され、使い易いよう配慮されている。		
	総合所見		児童の思考の流れに即した「導入・展開・振り返り」が工夫されている。また、驚きや共感を表す言葉を多く取り入れ、活動への意欲につながるよう配慮されている。	学びのプロセスを意識した単元構成により、児童の思いや願いが高まるように工夫されている。また、多様な表現方法を示すことで、児童の表現の幅が広がるよう配慮されている。	季節や発達段階に応じて繰り返し活動することで、自然や社会への認識を広げることができるように工夫されている。また、対話を通して気付きの質が高まるように配慮されている。		

調査票1 種目名 (音楽)		教出 (17)	教芸 (27)			
観点	項目・発行者名 (番号)					
1 内容	1 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮や工夫について	音楽を形づくっている要素を「音楽のもと」として提示し、視点を明らかにし、聴き取ったり感じ取ったりしながら音楽活動ができるように工夫されている。	音楽を形づくっている要素を図や線で提示し、視点を明らかにして聴き取ったり感じ取ったりしながら音楽活動ができるように工夫されている。			
	2 思考力・判断力・表現力等を育むための配慮や工夫について	「音楽のもと」を明確に示し、音楽を形づくっている要素の働きを聴き取ったり感じ取ったりすることで、協働しながら思いや意図をもって音楽表現ができるように工夫されている。	「ふきだし」で気付きを促し、音楽を形づくっている要素の働きを聴き取ったり感じ取ったりすることで、協働しながら思いや意図をもって音楽表現ができるように工夫されている。			
	3 主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	「まなびナビ」で、題材のねらいや学習の進め方について見通しがもてるよう示すことで、主体的な学習になるように工夫されている。	「学びの地図」、「ふり返りのページ」で、1年間の学習の見通しや振り返りの観点を示すことで、主体的な学習になるように工夫されている。			
	4 教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	ねらいをページの左上に強調して示し、学習のねらいが明確になるように工夫されている。また、巻末に「音楽を表すいろいろな言葉」を設定し、言語活動の充実にも配慮されている。	ねらいをページの左側に詳しく示し、学習のねらいが明確になるように工夫されている。また、直接記述できるページを設定し、言語活動の充実にも配慮されている。			
	5 他の教科等との関連及び他学年の内容との関連について	著名人のメッセージや、被災地での様々な音楽活動の紹介、英語の歌の全学年での掲載など、道徳や特別活動、外国語教育との関連が図られるように配慮されている。	著名人のメッセージや、思いやりや友達の大切さを意識できる歌の掲載、英語の歌の掲載など、道徳や特別活動、外国語教育との関連が図られるように配慮されている。			
2 組織配分量	1 全体構成や単元・題材の系統的な配列・関連について	題材は、表現活動と鑑賞活動を効果的に組み合わせることができるよう構成されており、6年間の学びが系統的に配列され、題材同士の関わりについても配慮されている。	題材は、歌唱、器楽、音楽づくり、鑑賞を関連付けながら学習を深めることができるように構成されており、6年間の学びが系統的に配列され、題材同士の関わりについても配慮されている。			

調査票1 種目名(音楽)		教出(17)	教芸(27)			
観点	項目・発行者名(番号)					
	2 季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	「おまつりの音楽」でのさんさ踊りや全国の四季の祭り、復興に関わるコラムや歌、わらべ歌や季節の歌などが取り上げられ、関連付けが図られている。	さんさ踊りや全国各地の祭り、社会や復興に関わるコラムや歌、わらべ歌や季節の歌などが取り上げられ、関連付けが図られている。			
	3 内容と分量のバランスについて	歌唱、器楽、鑑賞など複数の分野で、2、3曲の教材曲を題材として取り上げ、巻末教材と組み合わせることで、段階的に学びを深められるように工夫されている。	歌唱、器楽、音楽づくり、鑑賞の全分野で、3、4曲の教材曲を題材として取り上げ、系統性を意識しながら段階的に学びを深められるように工夫されている。			
3 使用上の配慮や工夫	1 分かり易さに配慮した語句や文章による表現について	学習のねらいや学習の仕方が示され、新出の音楽用語、日本の音楽の由来などの説明があり、学習内容や音楽用語が分かるように配慮されている。	学習のねらいの中に、視点や具体的な手立てが示され、新出の音楽用語の説明があり、学習内容や音楽用語が分かるように配慮されている。			
	2 分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	見開きの写真やイラスト、透明シートや折り込みページ、QRコードによる豊富なデジタル資料などが効果的に配置されており、分かり易く学習ができるように配慮されている。	写真やイラスト、音楽を形づくっている要素を示す絵譜、QRコードによるデジタル資料などが効果的に配置されており、分かり易く学習ができるように配慮されている。			
	3 目次、索引、注、凡例、譜表、出典等の使い易さへの配慮について	目次に一目で内容が分かるようなマークや記号がデザインされており、題材番号と題材名が色分けされていることで、使い易くなるように配慮されている。	目次に分かり易いキャラクターやマークの説明があり、題材番号と題材名が色分けされていることで、使い易くなるように配慮されている。			
	総合所見	6年間を見通して資質・能力の育成が図られるよう、題材が系統的に配置されている。「まなびナビ」を活用して、ねらいに即して考えるなど、主体的に学習できるよう工夫されている。また、WEB資料や日本的な楽曲等の資料が充実しており、理解を深めながら学習を発展させられるように配慮されている。	6年間を見通して資質・能力の育成が図られるよう、題材が系統的に配置されている。「ふきだし」を活用してねらいに気付くなど、主体的に学習できるよう工夫されている。また、学習内容が定着できるよう振り返りのページ等が工夫され、自己の学びを確かめながら学習を発展させられるように配慮されている。			

調査票 1		種目名 (図画工作)					
観点	項目・発行者名(番号)	開隆堂(9)	日文(116)				
1 内容	1	基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮や工夫について	題材に応じて知識・技能の視点を示すとともに、巻末に絵画に関する技法や発達段階に応じた材料の広がりや工夫を示すなど、基礎的な知識や技能の習得が図られるよう配慮されている。	全ての題材において造形的な視点を示すとともに、巻末に材料や用具の扱い方について大きな図版で分かり易く示すなど、基礎的な知識や技能の習得が図られるよう配慮されている。			
	2	思考力・判断力・表現力等を育むための配慮や工夫について	題材に応じてキャラクターの吹き出しなどで発想や構想を促す視点を示すとともに、巻末に鑑賞の仕方や発想の仕方を示し、思考力や判断力、表現力が育まれるよう配慮している。	鑑賞活動を促す情景写真や思考を促す問いかけを示すとともに、発想や構想の手がかりとなる製作過程や作品のコメントを示し、思考力や判断力、表現力が育まれるよう配慮している。			
	3	主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	育成を目指す資質・能力に即した学習目標を示し、題材における中心となる目標が太字で強調されている。また、それに対応した振り返りを示すことで、主体的に学習に取り組む態度が養われるよう配慮されている。	育成を目指す資質・能力に即した学習目標が明確に示されている。また、活動を通して感じたり考えたりしてほしいことを示し、振り返りで活用できるようにすることで、主体的に学習に取り組む態度が養われるよう配慮されている。			
	4	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	題材に応じてつくり方の手順を示し、QRコードによる映像資料を整備するなど、知識・技能を高めながら学習を深められるよう配慮されている。また、特設ページに鑑賞の仕方や話合いの仕方を示すことで学び方を学び、言語活動により学習が深まるよう配慮されている。	多様な作品例や思考を促すリード文、発想を広げる特設ページなどから、思考力を働かせながら学習を深められるよう配慮されている。また、能動的な言語活動が展開されるような表現と関連付けた鑑賞題材を数多く提示し、見方や考え方が深まるよう配慮されている。			
	5	他の教科等との関連及び他学年の内容との関連について	題材の学習内容に関連する教科名を示すとともに、特設ページにおいて、全国の特徴ある活動を掲載し、総合的な学習や特別活動との関連が図られている。また、日本文化や生活の中の美術に関連する活動を掲載し、中学校美術科との関連も図られている。	物語や詩から想像して描くといった国語科との関連を図った題材や、道徳との関連をマークで示すなど、他教科との関連が図られている。また、日本文化や生活の中の美術の働きの理解を意図した題材もあり、中学校美術科との関連も図られている。			



調査票 1	種目名 (図画工作)		開隆堂 (9)	日文 (116)			
観点	項目・発行者名 (番号)						
2 組織 配列 分量	1	全体構成や単元・題材の系統的な配列・関連について	題材を系統的に配列する中で、同じ材料を繰り返し扱うことで、学びを生かした表現の能力が段階的に育成されるようにしている。	題材を系統的に配列し、学年に応じ同じ材料の扱い方を多様に経験する中で、表現の能力が発展的に育成されるようにしている。			
	2	季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	様々な地域の伝統文化や材料を特設コーナーで紹介したり、題材ページで関連する地域の造形を取り上げたりして、自分たちの身近な地域と造形活動に関心を向けられるようにしている。	全国の造形活動や美術館の取組、地域の伝統工芸、文化などを特設コーナーや鑑賞ページで数多く紹介し、自分たちの地域に関連した造形活動や伝統文化に関心を向けられるようにしている。			
	3	内容と分量のバランスについて	精選された題材を提示することで、無理なく指導計画を編成できるように配慮されており、重点とする資質・能力に応じた多様な題材がバランスよく設定されている。	発達段階に応じて多様な題材を多く提示し、指導計画を学校の実態に応じて編成できるように配慮されており、五つの分野ごとにバランスよく題材が設定されている。			
3 使用上の 配慮や 工夫	1	分かり易さに配慮した語句や文章による表現について	作品に対する思いや工夫について、短い文章で端的に提示し、表現の工夫や意図が捉えやすいように配慮されている。	作品に対する思いや工夫について、吹き出しを用いて児童の言葉を提示し、表現の意図を深く読み取れるように配慮されている。			
	2	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	作品や活動の様子を大きな写真で提示することで、学習活動の流れや活動に向かう児童の姿が伝わるように工夫されている。	学習目標に対応した写真を活動順に提示することで、学習過程における学びの視点が捉えやすくなるように工夫されている。			
	3	目次、索引、注、凡例、譜表、出典等の使い易さへの配慮について	目次には、年間を通して取り組む題材の写真を資質・能力毎に提示し、学習の見通しをもつことできるように配慮されている。	巻頭では、紙面を大きく使い、教科の目標や教科書の使い方などを提示し、どのように学ぶのが分かるように配慮されている。			
	総合所見		育成を目指す資質・能力の中で、題材における重点を示すとともに、その重点に対応して、題材の中で学びの視点を示し、学習を振り返ることができるようにしている。また、重点とする資質・能力に応じた多様な題材が精選されて提示されており、年間を通してバランスよく資質・能力を育成できるような構成となっている。	題材で育成を目指す資質・能力を示すとともに、振り返りの中で考えてほしいことを、主体的に学習に向かう態度を視点として児童の言葉で示しており、次の学習意欲の涵養へとつながっている。また、造形的な見方・考え方を学びの視点として示し、題材を通してバランスよく資質・能力を育成できるような構成となっている。			

調査票 1		種目名 (家庭)				
観点	項目・発行者名 (番号)	東書 (2)	開隆堂 (9)			
1 内容	1	基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮や工夫について	実物大の写真や根拠が明確となるような資料により、基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るよう工夫されている。	作業手順を示した写真や題材ごとのチェックリストにより、基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るよう工夫されている。		
	2	思考力・判断力・表現力等を育むための配慮や工夫について	「生活の課題と実践」について、習得した知識や技能が活用できるよう、題材ごとに実践例を示して実践することにより、思考力・判断力・表現力等を育むことができるよう工夫されている。	「生活の課題と実践」について、生活の中から課題を見つけ、実践するための5つのステップを示して実践することにより、思考力・判断力・表現力等を育むことができるよう工夫されている。		
	3	主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	問題解決的な学習を3ステップで展開し、3ステップ目で学習内容を生活に結び付けるように構成することにより、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。	写真やイラストから課題を見つけるフォトランゲージを導入に用いてストーリー性のある学習を展開することにより、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。		
	4	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	見方・考え方の視点を「家庭科の窓」で示している。また、各ステップの活動を明確に示すことで、言語活動の充実が図られるよう工夫されている。	案内役のキャラクターを用いて、見方・考え方の視点を示している。また、学びを深める小課題を設定し、言語活動の充実が図られるよう工夫されている。		
	5	他の教科等との関連及び他学年の内容との関連について	学習した内容に関連する防災の知識や備えを示すことで、日頃から防災について考えられるよう工夫されている。	身近な電化製品を例に用いて、生活と結びついているプログラミングについて考えられるよう工夫されている。		
2 組織配列分量	1	全体構成や単元・題材の体系的な配列・関連について	消費生活・環境の内容を、第5学年の早い段階に配列し、他の内容と関連付けることができるよう工夫されている。	消費生活・環境の内容を、それぞれの学年に配列し、線段的に学習を深めることができるよう工夫されている。		

調査票1		種目名 (家庭)				
観点	項目・発行者名 (番号)	東書 (2)	開隆堂 (9)			
	2	季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	日本の伝統的な文化の資料や外国人の視点から文化を考える資料により、日本の文化の特徴を捉えられるように配慮されている。	日本の伝統的な文化の資料や地域性を生かした食材、調理等の例示により、地域に合わせた指導ができるように配慮されている。		
	3	内容と分量のバランスについて	活動例や実習例を豊富に示し、体験的に学習できるように配慮されている。	題材の内容を細分化して示し、段階的に学習できるように配慮されている。		
3 使用上の 配慮や 工夫	1	分かり易さに配慮した語句や文章による表現について	簡潔な文章と囲み枠を用いて表すことにより、習得する知識や活動内容が分かりやすいように工夫されている。	ストーリー性のある丁寧かつ詳しい文章表現により、問題解決的な学習が進めやすいように工夫されている。		
	2	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	大判化した紙面で、導入の写真や挿絵を大きくしたり、実物大写真を掲載したりすることにより、資料が充実し分かり易さに配慮されている。	実習等において掲載しているQRコードを読み取ることにより、動画等を活用して正しい手順や方法で学習が進められるよう配慮されている。		
	3	目次、索引、注、凡例、譜表、出典等の使い易さへの配慮について	題材のテーマを、色分けやマーク等で示すことで、系統性が可視化できるように工夫されている。	ページ下段に内容や用語の補足説明を掲載することで、学習を深めることができるよう工夫されている。		
	総合所見		全ての大題材が3つのステップで明示されており、問題解決的な学習を進める中で主体的・対話的で深い学びにつながる活動ができるよう構成されている。また、大判化した紙面により、情報量を充実させて視覚的効果を高め、学習に取り組みやすい環境を整える工夫がなされている。	ストーリー性を考慮した題材配列により、見通しや目標をもって学習を展開させ、問題解決的な学習を進めることができるよう構成されている。また、生活の営みに係る見方・考え方をキャラクターとマークで示し、場面に応じて効果的に働かせることができるよう工夫がなされている。		

調査票1		種目名 (保健)					
観点	項目・発行者名 (番号)	東書 (2)	大日本 (4)	文教社 (207)	光文 (208)	学研 (224)	
1 内容	1	基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮や工夫について	実習やデジタルコンテンツの活用を通して、知識及び技能の習得が図られるよう工夫されている。	キャラクターや専門家による説明を活用し、知識及び技能の習得が図られるよう工夫されている。	学習課題に順序性をもたせることで知識及び技能の習得が図られるよう工夫されている。	5段階の学習過程に沿って学習を進めることで、知識及び技能の習得が図られるよう工夫されている。	専門家による説明や実習を活用しながら、知識及び技能の習得が図られるよう工夫されている。
	2	思考力・判断力・表現力等を育むための配慮や工夫について	課題を見つけ、解決方法を考え、伝え合う活動を豊富に取り入れ、考えを深めるよう工夫されている。	身近な題材から思考を広げやすい課題を設定し、考えを深めるよう工夫されている。	章末の「みんなで宣言しよう!」に宣言を記載し活用することで、考えを深めるよう工夫されている。	学習したことを自分の生活に当てはめて考える活動を設定して、考えを深めるよう工夫されている。	「考える」「資料を読み取る」などの活動を適切に設定し、考えを深めるよう工夫されている。
	3	主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	大きな写真を使って興味や気付きを促し、主体的に課題解決に取り組めるよう工夫されている。	学習ゲームにより学習課題への気付きを促し、主体的に課題解決に取り組めるよう工夫されている。	自ら課題をもつために動機付けページを配置し、主体的に課題解決に取り組めるよう工夫されている。	現代的な課題を自分ごととして捉え、主体的に課題解決に取り組めるよう工夫されている。	自分の生活を具体的に振り返る活動を設定し、主体的に課題解決に取り組めるよう工夫されている。
	4	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	学習の振り返りを設定し、自分の考えを記述することにより、実践に結び付けるよう配慮されている。	問題への予測や、解決方法を記述することにより、実践に結び付けるよう配慮されている。	話し合い活動や発表の場面を位置付け、考えを深めることにより実践に結び付けるよう配慮されている。	自分の考えを記述して伝える活動を数多く設定することで、実践に結び付けるよう配慮されている。	目標を立てたり、自分の生活を振り返る活動を位置付け、実践に結び付けるよう配慮されている。
	5	他の教科等との関連及び他学年の内容との関連について	側注に関連を示す表記を明確に示し、社会科や道徳科の内容と関連付けるよう配慮されている。	脚注に関連を示す表記を明確に示し、国語科や理科と関連付けるよう配慮されている。	脚注に既習内容とのつながりを示し、下学年の学習内容と関連付けるよう配慮されている。	脚注に関連を示す表記を明確に示し、社会科、道徳科などの内容と関連付けるよう配慮されている。	側注に関連を示す表記を明確に示し、他教科や学年相互の学習内容を関連付けるよう配慮されている。
2 組織 配列 分量	1	全体構成や単元・題材の系統的な配列・関連について	巻頭で学習の進め方を確認し、各単元では4つのステップで学習することで、見通しをもって主体的に学習する構成となっている。	各章末に学習のまとめを設定することで、自己の課題に気付き、これからの生活に生かしていく力を育む構成となっている。	単元を通して、自ら設定した課題を解決していくための実践活動が多く取り入れられるように構成されている。	単元全体の見通しをもって学習が進められるよう児童の発達段階と教材の系統性を考慮するなど、体系的に構成されている。	各単元において「つかむ」「考える」「学びを活用する」という課題解決の過程を大切にした構成となっている。

調査票1		種目名 (保健)					
観点	項目・発行者名 (番号)	東書 (2)	大日本 (4)	文教社 (207)	光文 (208)	学研 (224)	
2 組織 配列 分量	2	季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	写真や吹き出しを効果的に活用し、地域の身近な問題として課題意識を高められるよう工夫されている。	写真や資料を豊富に活用し、話し合い活動を通して地域の実情との関連を図るよう工夫されている。	地域の実情について取り上げ、話し合いや調べる活動を通して、実践化を図るよう工夫されている。	地域の特性を考慮し、施設や社会的行事に目を向け、実践化を図るよう工夫されている。	地域の様子や活動などに目を向け、調べる活動を通して、学習内容の理解を深めるよう工夫されている。
	3	内容と分量のバランスについて	主体的な課題解決を重視し、内容や分量が適切に配分されている。	主体的に課題解決を図る内容となっており、分量が適切に配分されている。	発達段階に応じた構成であり、内容や分量が適切に配分されている。	授業を見開き2ページの構成とし、内容や分量が適切に配分されている。	学習の進め方が分かりやすい内容となっており、分量が適切に配分されている。
3 使用上の 配慮や 工夫	1	分かり易さに配慮した語句や文章による表現について	学習ポイントや思考を手助けする子供の吹き出しが、分かり易い言葉で表現されている。	キャラクターによる専門的な知識や生活に活かすためのアドバイスが分かりやすく表現されている。	子供キャラクターが対話形式をとることで、内容が身近に感じられるよう分かりやすく表現されている。	発達段階に応じて、学習のポイントが簡潔に記述され、理解し易く表現されている。	課題把握のために、問いや吹き出しを効果的に取り入れ、発達段階に応じて分かりやすく表現されている。
	2	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	学習過程を示す表示の配色や配置が統一され、見易く表記されている。	見開きの構成や挿絵、図が効果的に配置され、見易く表記されている。	挿絵や図、グラフが効果的に配置され、見易い大きさと表記されている。	資料が効果的に配置され、視覚的に理解が図られるよう表記されている。	写真、挿絵など学習過程を示す表示を活用し、見易く表記されている。
	3	目次、索引、注、凡例、譜表、出典等の使い易さへの配慮について	学習内容や関連資料を色や配置を工夫して構成し、学習が効果的に進められるよう配慮されている。	ページ番号等を単元のカラーで統一し、単元ごとのまとまりが分かり易くなるよう配慮されている。	脚注では、児童へのメッセージや豆知識が記載され、発展学習と関連付けるよう配慮されている。	巻頭で学習内容と進め方を示し、見通しをもって意欲的に取り組めるよう配慮されている。	学習の進め方や教科書に出てくるマークの説明を示し、意欲的に取り組めるよう配慮されている。
	総合所見		授業を4ステップ構成とし、主体的な学習に向け写真やICTの活用を効果的に位置付け、実践に結び付けるよう配慮されている。	単元導入時の課題意識を高める活動や、章末のまとめを効果的に位置付け、実践に結び付けるよう配慮されている。	学習を児童の側から捉え、内容を構成し、章末に自分の行動を宣言する場を位置付け、実践に結び付けるよう配慮されている。	豊富な資料を活用し、毎時間学習したことを自分の生活にあてはめて考える活動を設定し、実践に結び付けるよう配慮されている。	自己の生活を振り返る活動や発展学習を効果的に位置付け、実生活における実践に結び付けるよう配慮されている。

調査票1		種目名 (外国語)				
観点	項目・発行者名 (番号)	東書 (2)	開隆堂 (9)	学図 (11)	三省堂 (15)	教出 (17)
1 内容	1 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮や工夫について	音声から文字への流れを重視した構成のもと、言語材料を繰り返し使うことを通して習得できるよう工夫されている。	自然で身近な場面設定の中で、様々な活動を繰り返し行うことを通して、語彙や表現を習得できるよう工夫されている。	繰り返しと気付きを重視した構成のもと、様々な活動を通して目標表現を扱うことにより習得できるよう工夫されている。	複数の技能を統合した活動に何度も繰り返し取り組むことを通して、語彙や表現が習得できるよう工夫されている。	実際の使用に即した場面のもと、段階を踏んで配列された活動を通して、基本的な表現が習得できるよう工夫されている。
	2 思考力・判断力・表現力等を育むための配慮や工夫について	各単元の後半に既習事項を活用する言語活動や視野を広げる活動を設定することで、思考力・判断力・表現力等を育成するよう配慮されている。	既習の表現を用いたプレゼンテーション等の言語活動を各学年に2回設定することで、思考力・判断力・表現力等を育成するよう配慮されている。	単元と単元の間読み物を配置したり、既習事項を活用する言語活動を設定したりすることで、思考力・判断力・表現力等を育成するよう配慮されている。	各単元で段階を踏みながら、大単元の最後に総合的な言語活動に取り組むことで、思考力・判断力・表現力等を育成するよう配慮されている。	児童の気付きを促し段階を踏みながら、既習事項を活用する言語活動に取り組むことで、思考力・判断力・表現力等を育成するよう配慮されている。
	3 主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	英語を使う必然性のある場面を設定し、聞いたり話したりする活動のサイクルの中で、主体的に学習を進められるよう配慮がなされている。	ペアやグループで行う協働的な活動を設定し、各単元の最後に児童が学習を振り返ることにより、主体的に学習に取り組めるよう配慮がなされている。	どのような英語を使うか興味を湧く場面を設定し、イラストなどの視覚情報を用いることにより、主体的に学習に取り組めるよう配慮がなされている。	自分や相手の考えや気持ちを表現する場面を設定し、ペアやグループでの対話を通じて、主体的に学習を進められるよう配慮がなされている。	児童の生活との関連を生かした状況や場面を設定し、他者と関わりながら進める活動を通じて、主体的な学習態度の育成に配慮がなされている。
	4 教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	言語活動の目的を明確に示し、各単元、テーマ毎の振り返りや確かめの活動での適切な評価となるよう工夫されている。	学習の見通しを示し、知識・技能等を活用するまでの過程で習得したことを評価することができるよう工夫されている。	音声を繰り返し聞くことで児童の気付きを引き出す構成となっており、統合的な活動につながるよう工夫されている。	単元の見通しが明確で、知識・技能の習得とそれらの活用について総合的に評価することができるよう工夫されている。	気付きや思考を促す活動を配置した単元構成により、目的を明確にした活動とその振り返りが充実するよう工夫されている。
	5 他の教科等との関連及び他学年の内容との関連について	他教科等との関連を明示し、国語、算数、社会、音楽、図画工作、道徳、プログラミング教育などとのつながりに配慮されている。	他教科等との関連を明示し、国語、算数、理科、社会、家庭、音楽、プログラミング教育などとのつながりに配慮されている。	他教科等との関連を意識し、国語、算数、社会、音楽、家庭、道徳、プログラミング教育などとのつながりに配慮されている。	他教科等との関連を意識し、国語、社会、道徳、総合的な学習の時間、ボランティア教育などとのつながりに配慮されている。	他教科等との関連を意識し、国語、社会、体育、家庭、道徳、キャリア教育などとのつながりに配慮されている。
2 組織配列分量	1 全体構成や単元・題材の体系的な配列・関連について	巻頭には学年のテーマ、別冊にはCAN-DOリストで到達目標を示し、巻末においては児童が音声と文字の結びつきを意識できるよう配慮して構成されている。	巻頭に学年の「CAN-DOマップ」を示して見通しをもたせ、後半に文字の学習をまとめて配置することで、無理なく学習を進められるよう構成されている。	各単元の扉に到達目標と学習の進め方を示し、レッスンの最後には振り返りリストを配置して、児童が目標を意識して学習を進められるよう構成されている。	各学年が3つの大単元で構成され、児童が小単元ごとに段階を踏んで言語活動に臨み、CAN-DOリストを基に到達度を確認できるよう配慮して構成されている。	巻頭や各単元の冒頭に到達目標を示し、CAN-DOリストの形式で記述された項目により、学習を振り返ることができるよう配慮して構成されている。

調査票1		種目名 (外国語)					
観点	項目・発行者名 (番号)	東書 (2)	開隆堂 (9)	学図 (11)	三省堂 (15)	教出 (17)	
3 使用上の 配慮や 工夫	2	季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	伝統文化、食文化、外国の文化など、自国や世界の国々の生活や習慣に関連が図られる題材が用いられている。	季節の学校行事、社会的行事、自分の町紹介など、自国や住む地域の話題に関連が図られる題材が用いられている。	日本の季節行事、食文化、未来の職業など、身近な事柄や関心事との関連が図られる題材が用いられている。	日本の季節行事、他国の行事、日本と他国の文化など、児童の興味・関心に沿うような題材が用いられている。	都道府県の名所・名物、日本を代表するアスリートなど、自国の話題に関連が図られる題材が用いられている。
	3	内容と分量のバランスについて	児童が自信を持って言語活動に取り組むために、定着を図ることと表現活動のバランスが保たれるよう配慮されている。	適切に細分化された活動を配置することで、児童が見通しを持って活動に取り組むことができるよう配慮されている。	各学年とも年間を通じて5領域の言語活動をバランスよく見通しを持って行うことができるよう配慮されている。	内容を精選し、理解しやすい紙面構成となるよう工夫されており、意欲的に学ぶことができるよう配慮されている。	精選した内容を紙面に配置しており、児童の主体的でよりよい思考・表現等を引き出すことができるよう配慮されている。
	1	分かり易さに配慮した語句や文章による表現について	各単元の中心となる言語材料と目標を併記し、発話のモデルが吹き出しで表記され、活動が行い易いよう工夫されている。	日本固有の物事については斜体で示し、発話のモデルが吹き出しで表記され、活動が行い易いよう工夫されている。	活動の指示を具体的な日本語で示し、活動のポイント等が吹き出しで表記され、活動が行い易いよう工夫されている。	まとめの活動の流れを具体的に示し、発話のモデルが吹き出しで表記され、活動が行い易いよう工夫されている。	活動の指示を読点や文節で改行し、発話のモデルが吹き出しで表記され、活動が行い易いよう工夫されている。
総合所見	2	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	豊富な写真を紙面に掲載し、言語活動はセリフの定形部分を色付けし、特徴ある4線で書く時に文字の形が分かり易いように工夫されている。	児童が読み易い字体を中心として字体の種類を絞り、色遣いにも配慮し、情報が整理され各頁の活動が分かり易いように工夫されている。	紙面全体にゆとりがあり、各単元冒頭には大きなイラストを配し、聞く活動では3コマ漫画を載せ、場面が分かり易いように工夫されている。	単元の冒頭にイラストを効果的に配して、活動の流れが見えるよう紙面構成を統一し、書く活動では文字の形が分かり易いように工夫されている。	1頁に1活動を基本にした紙面構成に、活動内容を日本語で明示し、字体をほぼ全て統一することで児童が分かり易いように工夫されている。
	3	目次、索引、注、凡例、譜表、出典等の使い易さへの配慮について	巻末に文字と音の理解に有効なアルファベットとイラストを配し、使い易いよう配慮されている。	巻末に音の理解に有効な発音クリニックや学んだ単語リスト等を配し、使い易いよう配慮されている。	巻末に音に慣れ親しむための歌や単語の理解を助けるリストを配し、使い易いよう配慮されている。	巻末に理解を助けるカテゴリー別イラスト付きリストを配し、使い易いよう配慮されている。	巻末に身近な表現やよく使う語彙をまとめたイラスト付きリストを配し、使い易いよう配慮されている。
			音声から文字への流れを重視した構成となっており、目的を明確に示した言語活動を行うことを通して、コミュニケーション能力の基礎が育成されるよう配慮されている。 また、振り返りや確かめの活動を行うことで、児童が主体的に学習できるよう工夫されている。	自然で身近な場面設定の中で、協働的・対話的な言語活動を行うことを通して、コミュニケーション能力の基礎が育成されるよう配慮されている。 また、学習の見通しを明示し、各単元の最後に振り返る場面を配置することで、主体的に学習できるよう工夫されている。	気付きを促すため、聞くこと、話すこと等の活動に繰り返し取り組むことを通して、コミュニケーション能力の基礎が育成されるよう配慮されている。 また、聞く活動に3コマ漫画を用いることで、児童が言語の使用場面を意識しながら主体的に学習できるよう工夫されている。	会話の場面と状況を提示し、複数の技能を統合した活動に繰り返し取り組むことを通して、コミュニケーション能力の基礎が育成されるよう配慮されている。 また、大単元構成により目標とする言語活動への過程を明確化し、児童が主体的に学習できるよう工夫されている。	児童の気付きを促しながら、場面や状況を意識した言語活動に取り組むことを通して、コミュニケーション能力の基礎が育成されるよう配慮されている。 また、対話的・協働的な活動に段階的に取り組むことにより、児童が主体的に学習できるよう工夫されている。

調査票 1		種目名 (外国語)				
観点	項目・発行者名 (番号)	光村 (38)	啓林館 (61)			
1 内容	1	基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮や工夫について	慣れ親しんできた表現に繰り返し触れる言語材料の配列に配慮することにより、習得できるよう工夫されている。	既習の用語や表現に何度も接するような構成にし、技能を統合した活動を通して習得できるよう工夫されている。		
	2	思考力・判断力・表現力等を育むための配慮や工夫について	各単元の最後に目標とする活動を配置し、段階を踏みながら言語活動に取り組むことで、思考力・判断力・表現力等を育成するよう配慮されている。	各単元の後半に、既習の表現を活用して自分について表現する活動を設定することで、思考力・判断力・表現力等を育成するよう配慮されている。		
	3	主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	各単元の最初に行えるようになることを示し、筋道を立てた段階的な学習活動を通じて、主体的に学習に取り組めるよう配慮がなされている。	各単元やパートにめあてを示し、聞くことから考え表現する言語活動への流れを通じて、主体的な学習態度の育成に配慮がなされている。		
	4	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	総合的な評価場面までの過程を教師と児童が共有しやすいよう配慮し、学習の到達度を自覚できるよう工夫されている。	単元の目標に向けて、5領域の学習内容をバランスよく配置し、振り返りで適切に評価できるよう工夫されている。		
	5	他の教科等との関連及び他学年の内容との関連について	他教科等との関連を明示し、国語、社会、理科、図画工作、体育、家庭、道徳、防災教育などのつながりに配慮されている。	他教科等との関連を意識し、国語、算数、理科、社会、道徳、総合的な学習の時間、防災教育などのつながりに配慮されている。		
2 組織配列分量	1	全体構成や単元・題材の系統的な配列・関連について	CAN-DOリストで到達目標を明示し、児童と目標を共有しながら学習を進め、各単元の最後で児童が到達度を確認できるよう配慮して構成されている。	巻末に2年間を通じたCAN-DOリスト、各単元冒頭に到達目標を示し、学習を振り返るページで到達度を確認できるよう配慮して構成されている。		



調査票1		種目名 (外国語)				
観点	項目・発行者名 (番号)	光村 (38)	啓林館 (61)			
	2	季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	日本の伝統文化、郷土の良さ、世界で活躍する日本人など、自国の話題に関連が図られる題材が用いられている。	世界の食文化の中の日本の食べ物、都道府県の名物など、自国の話題に関連が図られる題材が用いられている。		
	3	内容と分量のバランスについて	全体的に教材配列の系統性が保たれており、児童が生活や興味関心と関連して考えることができるよう配慮されている。	児童の思考、表現を促すよう工夫された教材が配置されており、言語活動がバランスよく行われるよう配慮されている。		
3 使用上の 配慮や 工夫	1	分かり易さに配慮した語句や文章による表現について	まとめの活動の内容を分かりやすく示し、活動のポイント等が吹き出しで表記され、活動が行い易いよう工夫されている。	それぞれの見開きページに目標を示し、活動のポイント等が吹き出しで表記され、活動が行い易いよう工夫されている。		
	2	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	写真やイラスト内に白いぼかしを入れて文字を効果的に配置し、特徴ある字体で全体を統一しながら、児童が読み易く書き易いように工夫されている。	単元や項目の題字等で、文字の色、大きさ、字体に変化をつけ、紙面の情報量を絞り、各頁の活動内容が分かり易いように工夫されている。		
	3	目次、索引、注、凡例、譜表、出典等の使い易さへの配慮について	巻末にカテゴリーで語彙を整理した絵事典や学習した表現の一覧を配し、使い易いよう配慮されている。	巻末にカテゴリーで語彙を整理したワードリストを配し、振り返る際に使い易いよう配慮されている。		
	総合所見		各単元に設定されている目標に向けて、段階的に言語活動に取り組むことを通して、コミュニケーション能力の基礎が育成されるよう配慮されている。 また、学習到達目標を基に見通しと振り返りを計画的に行い、児童が主体的に学習できるよう工夫されている。	単元の目標に向けて4技能5領域の育成を目指した活動に取り組むことを通して、コミュニケーション能力の基礎が育成されるよう配慮されている。 また、絵を見て推測するなど思考を促す活動に取り組むことにより、主体的に学習できるよう工夫されている。		

調査票 1		種目名 (道徳)				
観点	項目・発行者名 (番号)	東書 (2)	学図 (11)	教出 (17)	光村 (38)	日文 (116)
1 内容	1 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮や工夫について	道徳的価値を重視した問題解決的な学習を取り入れることにより、道徳的価値の理解が深まるよう配慮されている。	道徳的価値に気付くことや、気付いたことを深めることを通して、道徳的価値の理解が深まるよう配慮されている。	授業の終末段階でねらいとする価値について考えたことを深化させる発問を設け、道徳的価値の理解が深まるよう配慮されている。	児童が1単位時間ごとの学習についての自己評価を記録することで、道徳的価値の理解が深まるよう配慮されている。	全教材において、導入で扱いたい発問や思考を促す発問を設定することで、道徳的価値の理解が深まるよう配慮されている。
	2 思考力・判断力・表現力等を育むための配慮や工夫について	積極的な議論と多様な考えを引き出す場面が多く、物事を多面的・多角的に考え、議論することができるよう工夫されている。	役割演技による表現活動の場面が多数設けられており、物事を多面的・多角的に考え、議論することができるよう工夫されている。	役割演技を促す呼びかけが適宜設けられ、物事を多面的・多角的に考え、議論することができるよう工夫されている。	児童が判断に迷う場面を空欄等を用いることにより、物事を多面的・多角的に考え、議論することができるよう工夫されている。	体験的な学習方法や実践場面を想起させることにより、物事を多面的・多角的に考え、議論することができるよう工夫されている。
	3 主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	児童自ら成長を実感することができるよう、振り返りのページを設け、主体的に学習に取り組むことができるよう配慮されている。	教材文に主題などを示さないことで、児童自ら道徳的な問題に気付く、主体的に学習に取り組むことができるよう配慮されている。	導入段階でキャラクターの言葉により教材や価値への興味関心をもたせ、主体的に学習に取り組むことができるよう配慮されている。	教材末の学習の手引きには、課題と向き合って考えられる発問を設け、主体的に学習に取り組むことができるよう配慮されている。	教材文や道徳ノートを活用し、自分の学びを振り返ることにより、主体的に学習に取り組むことができるよう配慮されている。
	4 教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	学習の進め方や話合いの約束を示すことで、言語活動の充実を図り、ねらいに迫ることができるよう配慮されている。	登場人物の道徳的課題について問いを示し、話合い活動を通してねらいに迫ることができるよう配慮されている。	考えを深めるための話合いや発表を促す呼びかけがあり、言語活動を通して、ねらいに迫ることができるよう配慮されている。	冒頭には、授業開きとして話し合うことの大切さを示すページが設けられ、ねらいに迫ることができるよう配慮されている。	話合いの仕方の掲載や、道徳ノートや吹き出しへの書く活動により、ねらいに迫ることができるよう配慮されている。
	5 他の教科等との関連及び他学年の内容との関連について	各教科等での道徳性の育成につながる教材や学習活動を取り上げ、他教科等への広がりをもった学習ができるよう配慮されている。	他教科等の学習時期や学校行事等と対応する時期に教材を配列し、他教科等への広がりをもった学習ができるよう配慮されている。	他教科や行事との関連がわかる学習の内容一覧を示し、他教科等への広がりをもった学習ができるよう配慮されている。	教材末に他教科等との関連がわかる手引きを設け、他教科等への広がりをもった学習ができるよう配慮されている。	高学年でESDへの対応を盛り込むなど現代的諸課題を扱い、他教科等への広がりをもった学習ができるよう配慮されている。
2 組織配列分量	1 全体構成や単元・題材の系統的な配列・関連について	重点化した内容項目について、繰り返しながら、かつ系統的に学習が展開できるよう単元・題材が配列されている。	重点化されている内容項目について、複数教材を配列し、繰り返し適切に指導できるよう単元・題材が配列されている。	教材は内容項目ごと掲載されており、連続して学習することで、学習内容の習熟が図れるよう単元・題材が配列されている。	学校生活の実態を考慮しながら、3つのまとまりに分けて構成し、3学期制に合わせるよう単元・題材が配列されている。	発達段階に応じてユニットの構成目的や内容を変え、適切な指導の充実を促すよう単元・題材が配列されている。

調査票1		種目名(道徳)					
観点	項目・発行者名(番号)	東書(2)	学図(11)	教出(17)	光村(38)	日文(116)	
	2	季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	家族や地域活動に関する題材を取り上げることにより、家庭や地域社会と連携した学習が展開できるよう工夫されている。	各地の伝統や文化に触れるコラムを扱うことにより、愛着をもち、郷土のよさを探究することができるよう工夫されている。	様々な地域と関わりのある教材を取り上げており、児童が身近な地域や自国への理解や愛着を深められるよう工夫されている。	様々な地域や伝統文化に関わる教材を取り上げ、我が国の伝統に親しむとともに、郷土に愛着がもてるよう工夫されている。	日本各地の行事や外国の文化を紹介するとともに、本県の復興に関連する教材を扱い、郷土に関心を高めるよう工夫されている。
	3	内容と分量のバランスについて	全学年34~35教材を取り上げ、四つの視点に関わる教材数が同程度網羅され、道徳科の目標を達成できるよう配慮されている。	全学年34~35教材を取り上げ、四つの視点に関わる教材数が同程度網羅され、教材文も1単位時間で扱えるよう配慮されている。	全学年に本教材として30教材を取り上げ、4~5教材は補充教材として、学校が郷土資料を加えて扱えるよう配慮されている。	1教材1時間での扱いができるよう全学年に34~35教材を取り上げ、学校が郷土資料を加えて扱えるよう配慮されている。	全学年34~35教材を取り上げ、付録を3教材掲載することにより、郷土教材を加えて扱えるよう配慮されている。
3 使用上の 配慮や 工夫	1	分かり易さに配慮した語句や文章による表現について	教材本文や問いかけ文に文節改行や分かち書きを取り入れ、児童の発達段階を考慮し読み取り易くなるよう配慮されている。	低学年では、分かち書きや文節改行を施すことで、児童の発達段階を考慮し読み取り易くなるよう配慮されている。	低学年では分かち書きや文節改行を行い、発達段階に応じて振り仮名を付すことで、読み取り易くなるよう配慮されている。	低学年での文節分かち書きや当該学年以降の配当漢字に全て振り仮名を付すことで、読み取り易くなるよう配慮されている。	文字の大きさや書体、罫線や罫みの使い方、色使いや振り仮名の付し方を工夫し、読み取り易くなるよう配慮されている。
	2	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	児童の読み易さを考慮し、書き文字に近く、太目の教科書体文字を独自に使用するなど、表記が工夫されている。	標準的な教科書体を使用し、児童の発達段階を考慮した大きさの文字を使用するなど、表記が工夫されている。	イラスト・写真・図版などを大きく掲載することで児童が学習し易い紙面構成となっており、表記が工夫されている。	教材文には書き文字に近い書体、タイトルや吹き出しには見やすい書体が用いられており、表記が工夫されている。	文字の大きさや太さを変化させたり、立体的な挿絵を用いたりして、臨場感が伝わりやすいよう、表記が工夫されている。
	3	目次、索引、注、凡例、譜表、出典等の使い易さへの配慮について	内容項目別目次により、児童が視点を意識し、見通しをもって学習できるようにするなど、使い易くなるよう配慮されている。	目次に示した四つの視点ごとの色分けやマークを、各教材文にも同様に示すなど、使い易くなるよう配慮されている。	「まなびリンク」によって教材に関わる役立つ情報を得られるようにしているなど、使い易くなるよう配慮されている。	2次元コードが付されており、授業に役立つ関連資料や動画を得ることができるなど、使い易くなるよう配慮されている。	四つの視点やユニット毎の色分けや、絵で目次を構成し小1プロブレムへ対応するなど、使い易くなるよう配慮されている。
	総合所見	活動型教材を開発し、積極的な議論と児童の多様な考えを引き出す場面を数多く設定することにより、道徳的判断力、心情、実践意欲と態度を養うことができるよう工夫されている。また、読み易さを考慮した書き文字に近い、太目のある独自の教科書体文字を使用するなど、表記の工夫がされている。	道徳的な価値に気付くこと、自分の考えを深めることという役割の異なる2冊の教科書により、道徳的判断力、心情、実践意欲と態度を養うことができるよう工夫されている。また、各地の伝統や文化に触れるコラムを扱うことにより、愛着をもち、郷土のよさを探究することができるよう工夫されている。	教材末には役割演技を促す呼びかけを設け、物事を多面的・多角的に考え、議論させることで、道徳的判断力、心情、実践意欲と態度を養うことができるよう工夫されている。また、全学年に本教材として30教材を取り上げ、4~5教材は補充教材として、学校が郷土資料を加えて扱えるよう配慮されている。	学校生活の実態を考慮して、年間を三つのまとまりにより構成し、3学期制に合わせて単元・題材が配列されており、道徳的判断力、心情、実践意欲と態度を養うことができるよう工夫されている。また、当該学年以降の配当漢字に全て振り仮名を付すことで、読み取り易くなるよう配慮されている。	価値や登場人物に対する発問を明記することで思考を促し、別冊の道徳ノートで自分の学びを振り返ることにより、道徳的判断力、心情、実践意欲と態度を養うことができるよう工夫されている。また、大きさを変えた文字や立体的な挿絵の視覚的効果により、臨場感をもたせるよう工夫されている。	

調査票1 種目名 (道徳)		光文 (208)	学研 (224)	廣あかつき (232)		
観点	項目・発行者名 (番号)					
1 内容	1 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮や工夫について	主題名を明記したり、自分の生活や教材に関する問いを行ったりすることで、道徳的価値の理解が深まるよう配慮されている。	様々な問題場が設定されており、多様な関連価値を表出させながら、道徳的価値の理解が深まるよう配慮されている。	教材ごとに、内容項目の解説を明記し、学習の方向付けをしながら、道徳的価値の理解が深まるよう配慮されている。		
	2 思考力・判断力・表現力等を育むための配慮や工夫について	教材文下段に心情や判断を考える問いが設定され、物事を多面的・多角的に考え、議論することができるよう工夫されている。	自らの課題を考えられるよう教材文の初見を大事にし、物事を多面的・多角的に考え、議論することができるよう工夫されている。	思考・表現する学習活動が随所に設けられており、物事を多面的・多角的に考え、議論することができるよう工夫されている。		
	3 主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	自分自身の価値理解や実践意欲を振り返るページを設定することで、主体的に学習に取り組むことができるよう配慮されている。	問題解決的な学習の仕方を示し、経験を踏まえた話合いを通して、主体的に学習に取り組むことができるよう配慮されている。	教材文の提示後に、考える方向を確かめ、問題意識をもちながら主体的に学習に取り組むことができるよう配慮されている。		
	4 教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	相手に対する伝え方を体験的に学習したり、教材文に考えを記述したりし、ねらいに迫ることができるよう配慮されている。	異なる複数の意見と自分の意見を比較する言語活動を通して、ねらいに迫ることができるよう配慮されている。	マス目や罫線中心の別冊ノートで、書くことに重点を置いた言語活動を通し、ねらいに迫ることができるよう配慮されている。		
	5 他の教科等との関連及び他学年の内容との関連について	教材末に発展的な学習を促す記述がされており、他教科等への広がりをもった学習ができるよう配慮されている。	登場人物や教材に関連する事柄を教材文後に示すことにより、他教科等への広がりをもった学習ができるよう配慮されている。	道徳で学習する内容と他教科等の内容との関連を示し、他教科等への広がりをもった学習ができるよう配慮されている。		
2 組織配分量	1 全体構成や単元・題材の体系的な配列・関連について	発達段階に応じて重点とする視点や内容項目が明確であり、繰り返し指導が行えるよう、適切に単元・題材が配列されている。	発達段階を踏まえ、2学年ごとに重点テーマとそれに沿った複数の教材を取り上げ、単元・題材が配列されている。	一つの内容項目を複数時間で取り扱ったり、2年間を見通した重点的な指導ができたりするよう、単元・題材が配列されている。		

調査票1 種目名(道徳)		光文(208)	学研(224)	廣あかつき(232)		
観点	項目・発行者名(番号)					
	2 季節、社会的行事等、地域の 実情との関連付けについて	教材の後にコラムを配置 することで、我が国の歴史 や文化、現状に触れ、郷土 への関心を高めるよう工夫 されている。	七夕など、伝統文化に触 れる教材が多く設けられ、 郷土を理解し、郷土を愛す 心を育むよう工夫されて いる。	各地の行事などを題材に した教材を取り入れ、地域 の人々と関わりのある活動 につなげるよう工夫されて いる。		
	3 内容と分量のバランスにつ いて	全学年に34～35教材を取 り上げ、付録で5教材掲載 し、指導の充実を図るとと もに、郷土資料を加えて扱 う際に配慮されている。	全学年に34～35教材を取 り上げ、2学年ごとに重点 テーマを設定するなど、郷 土資料を加えて扱う際に配 慮されている。	全学年に34～35教材を取 り上げ、現代的課題に関す る教材を特設するなど、郷 土資料を加えて扱う際に配 慮されている。		
3 使用上の 配慮や 工夫	1 分かり易さに配慮した語句 や文章による表現について	書体や文字の太さを変え たり、片仮名にも振り仮名 を付したりしながら、読み 取り易くなるよう配慮され ている。	該当学年以降の漢字に振 り仮名を付したり、文章に 平易な表現を使用したりし ながら、読み取り易くなる よう配慮されている。	教材文の中に心内語を多 用しながら、登場人物の心 情の変化や揺れ動きが読み 取り易くなるよう配慮され ている。		
	2 分かり易さに配慮した文 字、記号、単位、挿絵、図 版、写真等の表記について	教材冒頭に登場人物の紹 介があることで、分かり易 くしたり、挿絵が淡目の色 合いで着色されたりし、表 記が工夫されている。	A4判の判型を生かし、 大きな文字や挿絵、写真等 を豊富に使用しながら、児 童が理解し易いよう、表記 が工夫されている。	A B判で紙面にゆとりを もたせたり、白を基調とし た紙面で、見易さや読み易 さを重視したりし、表記が 工夫されている。		
	3 目次、索引、注、凡例、譜 表、出典等の使い易さへの 配慮について	四つの視点や該当学年で 大切にしたいことなどを色 分けや様々なマークで表記 し、使い易くなるよう配慮 されている。	児童がねらいを意識して 学習するために、内容項目 別目次を四つの視点で色分 けて掲載し、使い易くな るよう配慮されている。	四つの視点で教材をまと めた一覧を示すことで、教 材の特徴の分類がなされて おり、使い易くなるよう配 慮されている。		
	総合所見	主題が明確であり、教材 文下段に心情や判断を考え る問いを位置付け、児童が 主体的に学習し、価値理解 を深め、道徳的判断力、心 情、実践意欲と態度を養う ことができるよう工夫され ている。また、発達段階に 応じた重点を明確にし、発 展的な学習により学びを深 めることができるよう配慮 されている。	主題名を冒頭に記載せず に、児童の問題意識を大切 にし、児童自らが考えを深 めていく活動を通して、道 徳的判断力、心情、実践意 欲と態度を養うことができ るよう工夫されている。ま た、多様な価値観を踏ま えて、児童が他者と対話し ながら、考え、議論する学 習ができるよう配慮され ている。	本冊の各教材に学習の見 通しを設定するとともに、 別冊ノートは内容項目の解 説を明記したり、様々な様 式でまとめたりできるよう にし、道徳的諸価値の理解 を深めることができるよう 工夫されている。また、現 代的な課題に関する教材を 巻末に特設し身近な問題と して捉えられるよう配慮さ れている。		